

## 3・4年生のみなさんへ

3・4年生の社会科の学習<sup>がくしゅう</sup>では、わたしたちが住<sup>す</sup>んでいる門川町について次のような学習をします。

- 自分たちの住<sup>す</sup>んでいる身近な地域<sup>みぢか ちいき</sup>や町の様子<sup>ようす</sup>は、場所<sup>ばしょ</sup>によってどのようなちがいがあるでしょう。
- 地域の人びとの生産活動<sup>さんかっどう</sup>やはんばい活動には、どんな願<sup>ねが</sup>いや特色<sup>とく</sup>があるでしょう。
- 地域社会<sup>ちいき</sup>では、安全<sup>あんぜん</sup>なくらしをまもるためにどのような工夫<sup>くふう</sup>や努力<sup>どりよく</sup>をしているでしょう。

この本は、みなさんが社会科の学習をするときの手助け<sup>たす</sup>になるように作<sup>つく</sup>ったものです。

これからの社会科の学習をどのようにすすめていったらよいか分かるように、友だちの調べ方<sup>しら</sup>やその資料<sup>しりょう</sup>、写真<sup>しゃしん</sup>などがたくさんついています。

この本を友だちにして、これからの学習<sup>やく</sup>に役立<sup>やく</sup>てていってください。

# 社会科学習の進め方<sup>すす</sup>

## いかす

### ① 学習問題<sup>もんだい</sup>を作ろう<sup>つく</sup>

写真<sup>しゃしん</sup>や資料<sup>しりょう</sup>、実物<sup>じつぶつ</sup>を見て、ふしぎに思ったことや調べて<sup>しら</sup>みたいことをみつけて、学習問題<sup>もんだい</sup>をつくろう。

### ② 調べる計画を立てよう

何を調べるか、どうやって調べるかを整理して、調べる計画を立てよう。

## しらべる

### ③ 調べてみよう

実際<sup>じっさい</sup>に行<sup>い</sup>って調べたり、手紙や電話、メールで質問<sup>しつもん</sup>したり、インターネットや本で調べたりするなど、工夫<sup>くふう</sup>してみよう。

### ④ 調べたことをもとに考え、話し合おう

調べて分かったことをもとに自分の考えをまとめ、みんなと話し合おう。学習問題<sup>もんだい</sup>のこたえもまとめよう。

## まとめる・いかす

### ⑤ 分かったことや考えたことをまとめよう

ポスターや新聞、レポートなど、まとめ方を工夫して、表現し合い、学習<sup>ふか</sup>を深めよう。

### ⑥ 学習したことを生かしてみよう

学習したことをもとに、自分ができることに取り組んだり、もっと知りたいことを見つけて調べてみたりしてみよう。

わたしたちの門川町では、みなさんの学習の手助けをするために、「学習の仕方アドバイス」「ことば」「学習ポイント」の3つのコーナーを用意しました。みなさんが、学習を進めていくときに、役立ててみてください。



### 学習の仕方 アドバイス

このコーナーには、見学や体けんの仕方、図・写真・グラフなどの読み取り方、調べたことを表現する方法などが書いてあります。学習するときのさん考にしましょう。

**ことば**のコーナーには、言葉や物の意味や説明が書いてあります。よく読んで、学習に役立てましょう。

**学習のポイント**のコーナーには、どのような学習をすればよいか書いてあります。ぜひ、やってみましょう。

### この本での 登場人物



そうまさん



はるとさん



ひまりさん



ゆなさん



① だんじり

# 1

わたしたちのまち

みんなのまち



① 門川町の写真

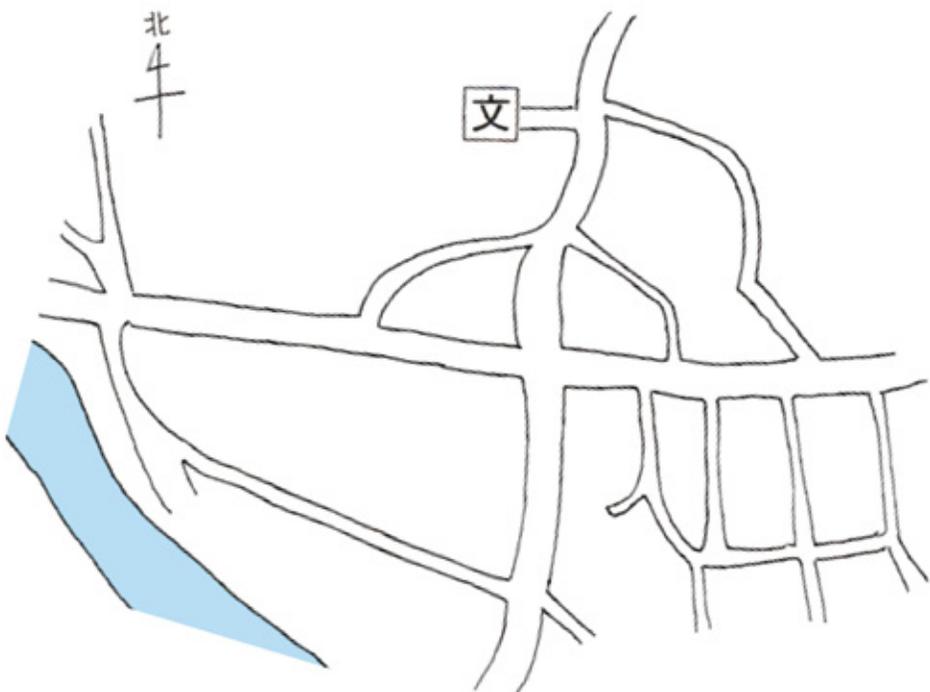


「この写真しゃしんは、みなさんの住すんでいる門川町です。写真を見て気づいたことやふしぎだなあと思ったことを話し合ってみましょう。」



「わたしたちの門川町についてみんなでくわしく調しらべていきましょうよ。」

空から見たそうまさんたちの学校（五十鈴小学校）のまわり



# 1 学校のまわりの様子

学校のまわりの様子はどんな様子なのでしょう。

◎ひまりさんたちは、学校（五十鈴小学校）のまわりの土地の様子を見ました。一人一人、気がついたことやふしぎに思ったことを発表しました。



山にみかんがうえてあるわ

## ■ふしぎをしようかいしあう

- ・ふしぎに思ったことを、どんどんメモしておく。
- ・友だちにも話し、友だちもふしぎだと思ったらカードに書く。
- ・カードをはって、みんなに見てもらう。



遠くに家がたっているよ。



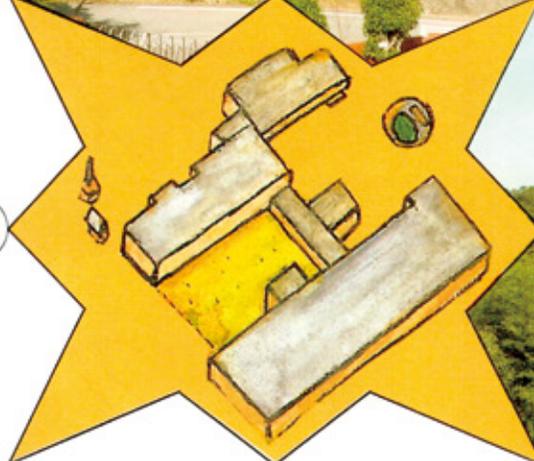
ほかに、みんなに教えてあげたいお気に入りの場所もしようかいし合いましょう。



北

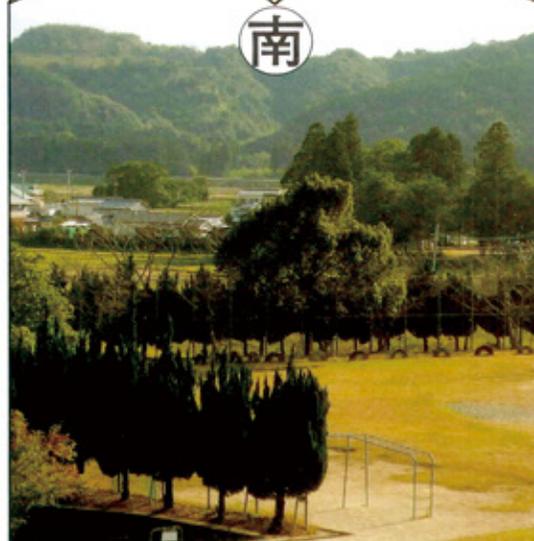


あの林のむこうの  
建物は、なにかしら？



西

東



南

ほうい  
方位じしんと地図の  
方位 方位じしんは  
色のついている方が  
北をさします。地図  
はふつう、北を上  
にして表します。



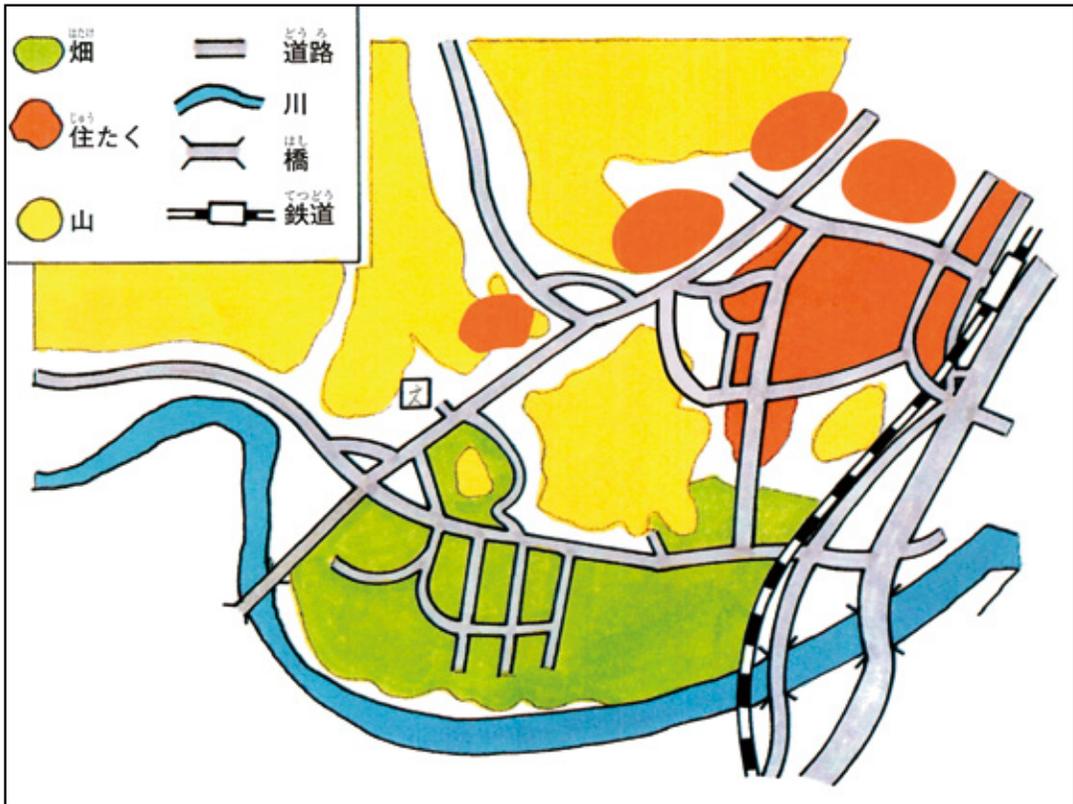
はたけ  
田や畑も見えるね。

### ●絵地図にまとめる

絵地図にまとめてみよう。

はるとさんたちは、調べたことを白地図にかき入れました。

学校のまわりの様子がわかる地図ができあがりました。



① はるとさんたちがつくった絵地図



「学校のまわりの土地は、どこにひくいところと高いところがあるかな。」



「学校のまわりの土地は、どのよう<sup>つか</sup>に使われていたかしら。」

● 絵地図のかきかた

- 紙の上を北にして学校をまん中にしてかく。
- おもな道や鉄道・川をかく。
- 公共しせつや工場などの大きな建物たてものをかく。
- 商店や住たくの多いところをかく。
- 田や畑はたけの多いところをかく。
- 色わけしてぬる。

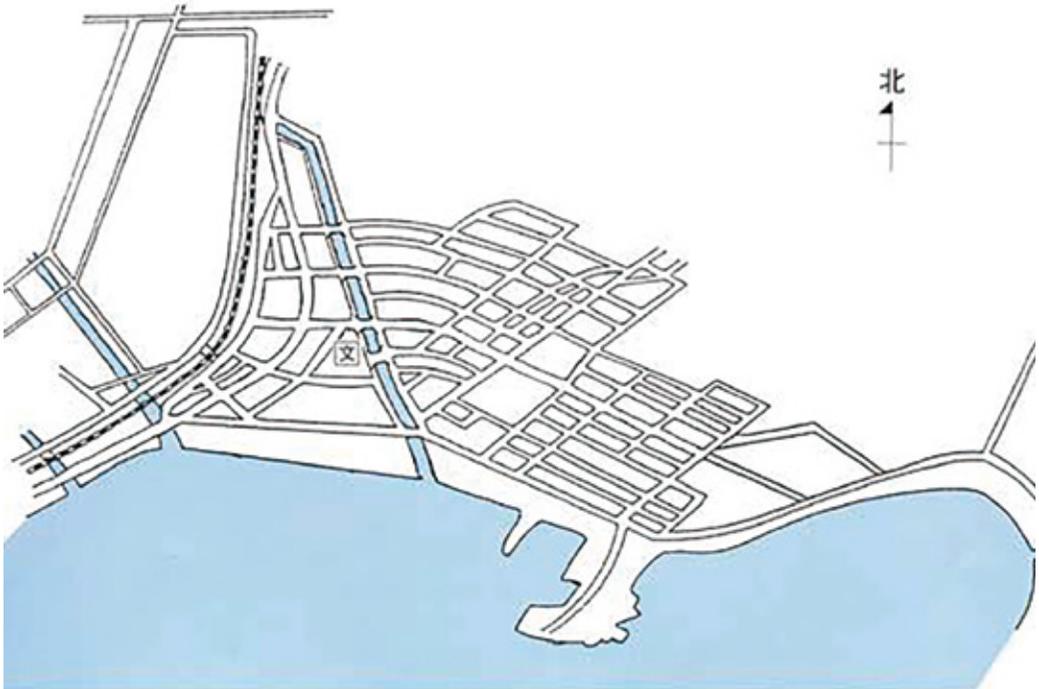
がくしゅう  
学習のまとめ

<p>まとめ</p> <p>土地のひくいところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 田畑<small>たはた</small>につかわれている。</li> <li>・ むかしからの住たく<small>じゅうたく</small>になっている。</li> </ul> <p>土地の高いところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みかん畑などにつかわれている。</li> <li>・ 新しい住たく地<small>ぢ</small>になっているところもある。</li> </ul>	<p>● 土地のひくいところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北側<small>がわ</small></li> <li>・ 東側<small>がわ</small></li> </ul> <p>● 土地のひくいところ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南側<small>がわ</small></li> <li>・ 東側<small>がわ</small></li> </ul> <p>● 学校のまわりの様子</p>	<p>しらべたこと</p>
		<p>わかったこと</p>

門川小学校のまわり



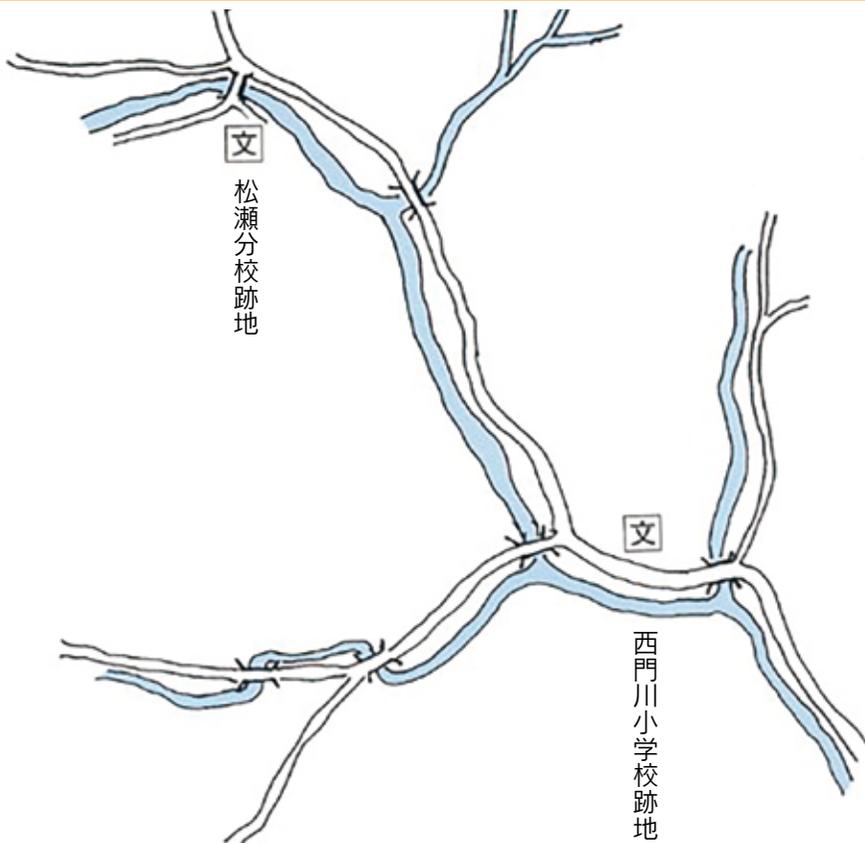
草川小学校のまわり



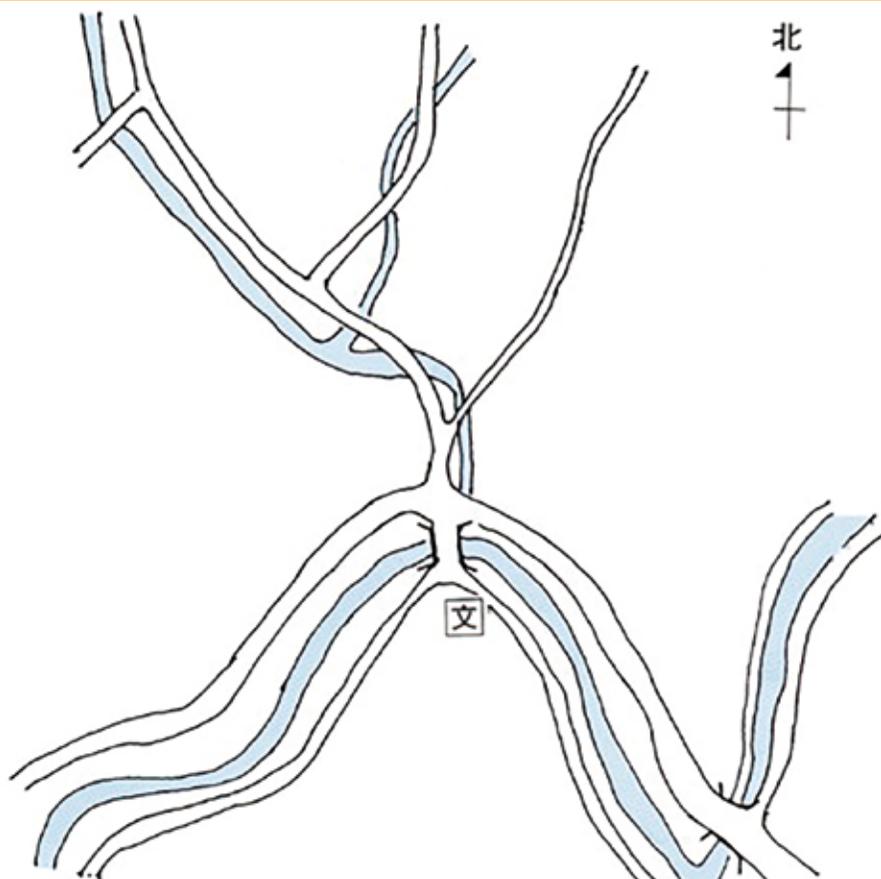
西門川小学校跡地のまわり<sup>あとち</sup>



北  
↑  
+



西門川小学校松瀬分校跡地のまわり



# 2

## 門川町 ぜんたい 全体の ようす 様子



① 町の様子



「学校のまわりって、町全体から見ると、わずかな広さね。」



「わたしのおじいちゃんは、山の方でみかんを作っているよ。」



「住たくや店がたくさんあるのはどこかな。」



「バスに乗って行かないと、調べられないところがあるね。」

ゆなさんたちは、バスや電車の通っているところを調べ、絵地図にまとめてみました。



① 町の絵地図



まっどう  
鉄道や大きな道の近くには工場があるね。



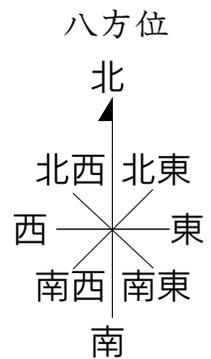
みなと  
海の近くには港や市場があるよ。



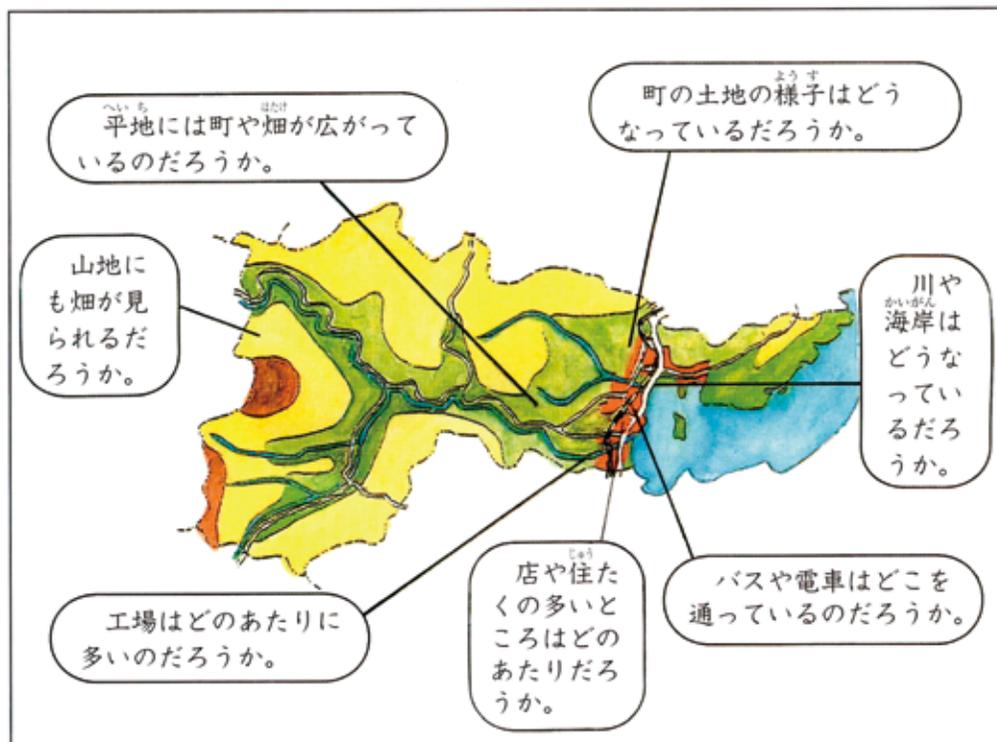
せつ  
町のし設もたくさん作られているね。

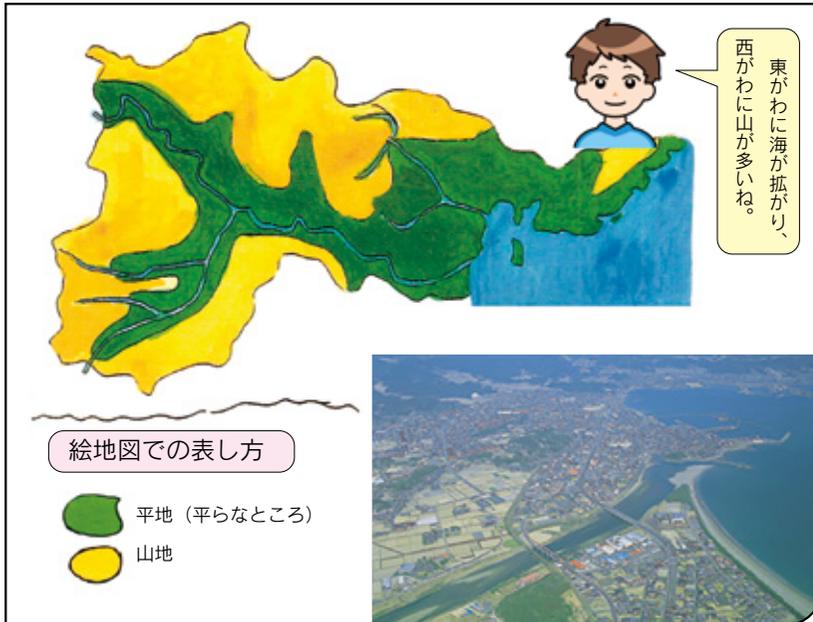
がくしゅうもんだい  
**学習問題**

わたしたちの町の様子<sup>ようす</sup>を地図にまとめていきましよう。



# ゆなさんたちの<sup>しら</sup>調べる計画





## ●町の土地の様子ようす

ゆなさんたちは、町の絵地図を見て、平地が、町のどのあたりに広がっているのか、山地はどのように続いているのか、その高さはどうなっているのかを調べました。

また、町にはどのような川があり、どのあたりを流れているのか、海岸は町のどちらがわにあるのかも調べてみました。

そして、町の白地図はくちずに川をかき入れたり、海や山地、平地の色をぬったりしていきました。

## ことば

◆平地  
へいち  
平らで開けた土地のこと

平地は、どんなところに多いでしょうか。



## ●川や海の様子ようす

地図をつかって、川や海の位置いちたしを確かめてみよう。

ゆなさんたちの学校の近くには、五十鈴川ながが流れています。

地図を見ると、町内にはほかに、鳴子川なるこが流れています。

五十鈴川は、西の美郷町北郷みさと きたごうから西門川をみさと きたごう通って、東の海に流れています。

鳴子川は、門川町を北から南へ流れています。

また、海は東側がわに広がり、大きな湾わんになっています。

海岸かいがんの南の方は、すなはまが続いています。



## ● へいち ようす 平地の様子

### ○ はたけ 田や畑の多いところ

ゆなさんたちは、町の写真や地図によって、田や畑がどんなところにあるかを調べることにしました。

川にそって平地が広がっていることがわかりました。

田や畑は、五十鈴川や鳴子川の近くであり、とくに海の近くに多く広がっています。

また、先生は、畑ではさまざまな野菜が

田や畑が広がる場所は、どんなところに多いでしょうか。



## ●工場の多いところ

大きな工場はどんなところに作られているでしょうか。

ゆなさんたちは、<sup>へいち</sup>平地のつかいかたの中で、工場の多いところを<sup>しら</sup>調べてみました。

地図を見ると、<sup>すいさんぶつ</sup>水産物を<sup>かこう</sup>加工する工場は<sup>かいがん</sup>海岸近くに多くなっています。そのほか、自動車の<sup>ぶひん</sup>部品をつくる工場やおりもの工場などが、<sup>はたけ</sup>田や畑をうめたてたり山を切りひらいたところにあります。

<sup>ろ</sup>道路に近いのは、<sup>しなもの</sup>品物をは<sup>べん</sup>こぶのに便利だからだろう、という<sup>よそう</sup>予想も立ててみました。



## ● 店や住たくの多いところ

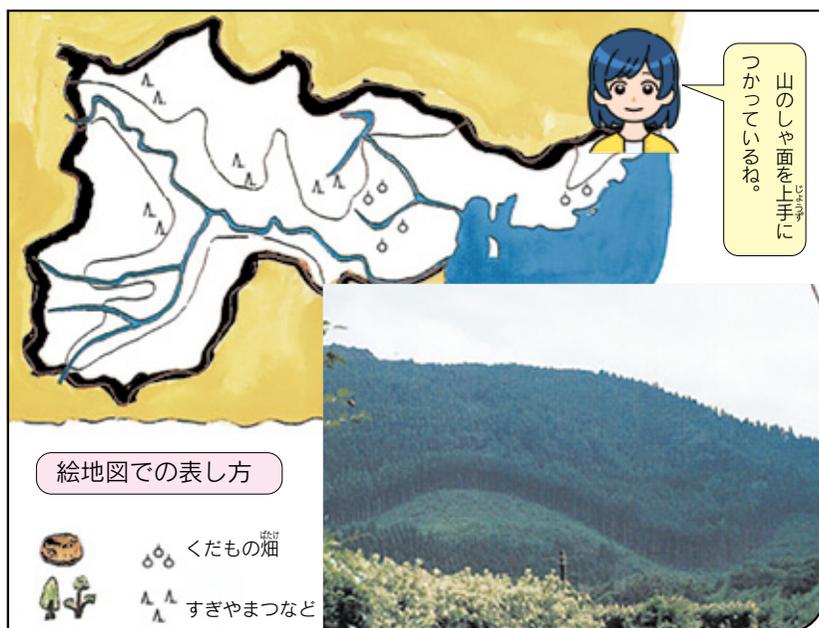
ゆなさんたちは、町の地図を見て、店や住たくが<sup>あつ</sup>集まっているところをさがしました。

店や住たくの多いところは、<sup>きゅうこくどう</sup>旧国道や<sup>ごう</sup>国道10号にそって多くならなっていました。

また、<sup>やくば</sup>役場や学校のまわりにも、多くあることが分かりました。

さらに、山を切りひらいたところにも新しい住たく<sup>だんち</sup>団地ができていました。

店や住たくは、どんなどころに多くあるでしょう。



## ●高い土地の様子ようす

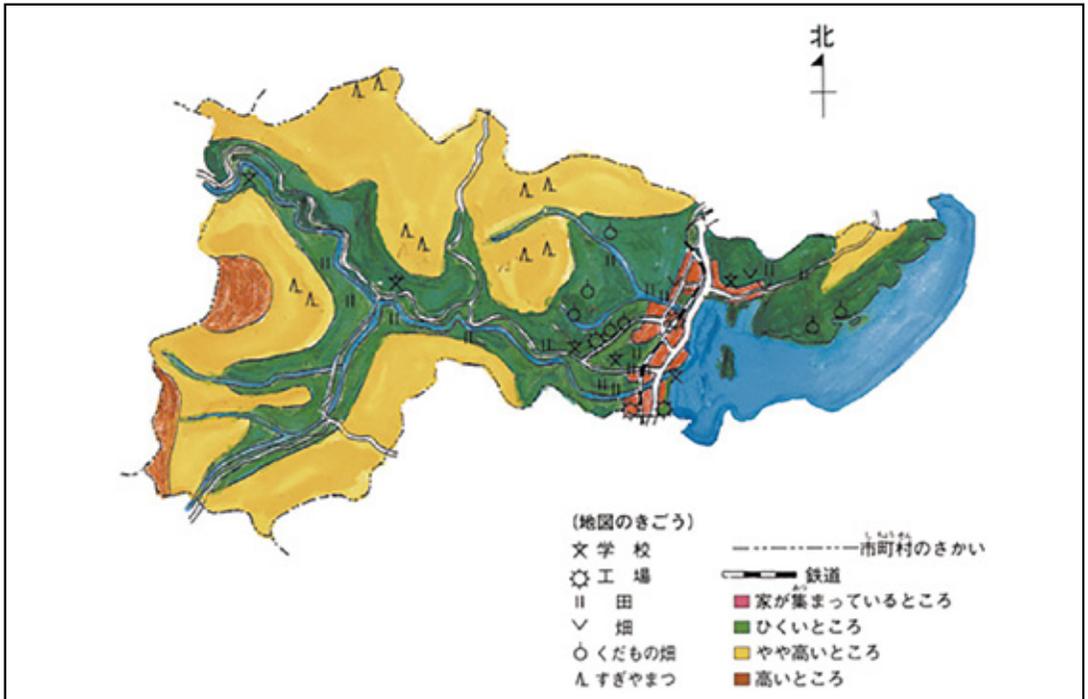
高い土地は、どのようにつかわれているのでしょうか。

ゆなさんたちは、さいごに、土地の高いところを、人びとがどのようにつかっているかを調しらべてみました。

海岸かいがんに近いところはみかん畑ぼたけで、山地では、すぎやまつの木の林になっていることが分かりました。

木そだを育てているおじさんに聞くと、木を大きく育てるには、50年以上も世いじょう話せわが必ひつ要ようであると教えていただきました。

その話を聞いて、ゆなさんたちは、とてもおどろきました。



「門川町には、いろいろな場所があることが分かったね。」

ゆなさんたちは、これまでの学習で分かったことを地図にまとめて、町のガイドマップをつくることにしました。



### 学習の仕方 アドバイス

#### ガイドマップのつくり方

○町のかんたんな絵地図をつくる。

①町の白地図をじゅんびする。

②町のくわしい絵地図を見ながら、高いところやひくいところ、家が集まっているところに色をぬる。

③海やおもな川に色をぬる。

おもな道ろや鉄道は、のこしておこうね。

○絵地図に分かったことをかき入れる。

④町には、どんな様子つかのところがあるか、分かったことをかき入れる。

⑤しらべたときに使った写真や、集めた資料をはる。

## ◎<sup>まち</sup>町のし<sup>せつしら</sup>設調べ

ゆなさんたちは、町の人たちが勉強<sup>べんきょう</sup>したり、運動<sup>うんどう</sup>したりするし設があることに気づきました。

みんなで調べる計画を立て、町の人<sup>ひと</sup>がどんな場所<sup>ばしょ</sup>で、どのような活動<sup>かつどう</sup>をしているか、地図やパンフレットにまとめることにしました。

### ◆調べる計画◆



## 町にある公共し設

★旧門川町(～令和3年5月)★



★新門川町役場(完成予想図)★



★<sup>そう</sup>総合文化会館★



★<sup>かいひん</sup>門川海浜総合公園★



★<sup>もり</sup>心の杜温泉★



★町立図書館★



★<sup>おくじょう ひなんじょ</sup>草川小学校屋上の避難所★



★勤労者体育センター★



たてももの  
町にある昔の建物



かどがわじんじや  
1 門川神社



しょうれんじ  
1 勝蓮寺



えいがんじ  
1 永願寺

## 門川小学校



## 草川小学校



## 五十鈴小学校



## 西門川小学校

※令和2年3月31日で閉校<sup>へいこう</sup>



# 2

## はたら 働く人とわたしたちのくらし



① レジの人



① 魚の水あげをする人

### しごと ● 町の人たちの仕事

はるとさんたちは、学校のまわりや町の様子ようすを調べていて、町にはいろいろな仕事しごとをしている人がいることに気づきました。

「町内にあるスーパーマーケットでは、お店の人がとてもいそがしそうに仕事をしていたよ。」

わたしたちのまちには、どのような仕事をしている人がいるのでしょうか。



① 魚のほし物を作っている人



① みかんのしゅうかくをしている人



① かまぼこをむしている人



① 肉を切っている人



「商店しょうてんがいにも、お店ではたらく人がたくさんいたね。」



「川かはぞいの場所ばしょには、田畑たはたがたくさんあったよ。  
農家のうかの人が、お米や野菜さいを作る仕事をしているね。」



「港みなとの近くの工場こうじょうで働く人は、どんな仕事をしているのかな。」

がくしゅうもんだい  
学習問題

町で働く人の仕事は、わたしたちのくらしと  
どのようにつながっているのでしょうか。



① スーパーマーケット



① 商店がい



① 近くのお店

# 1

## 店で働く人

わたしたちは、どんな店で買い物をしていくのでしょうか。

### よく行く店

そうまさんたちは、家の人とよく買い物をする店について、みんなで話し合いました。



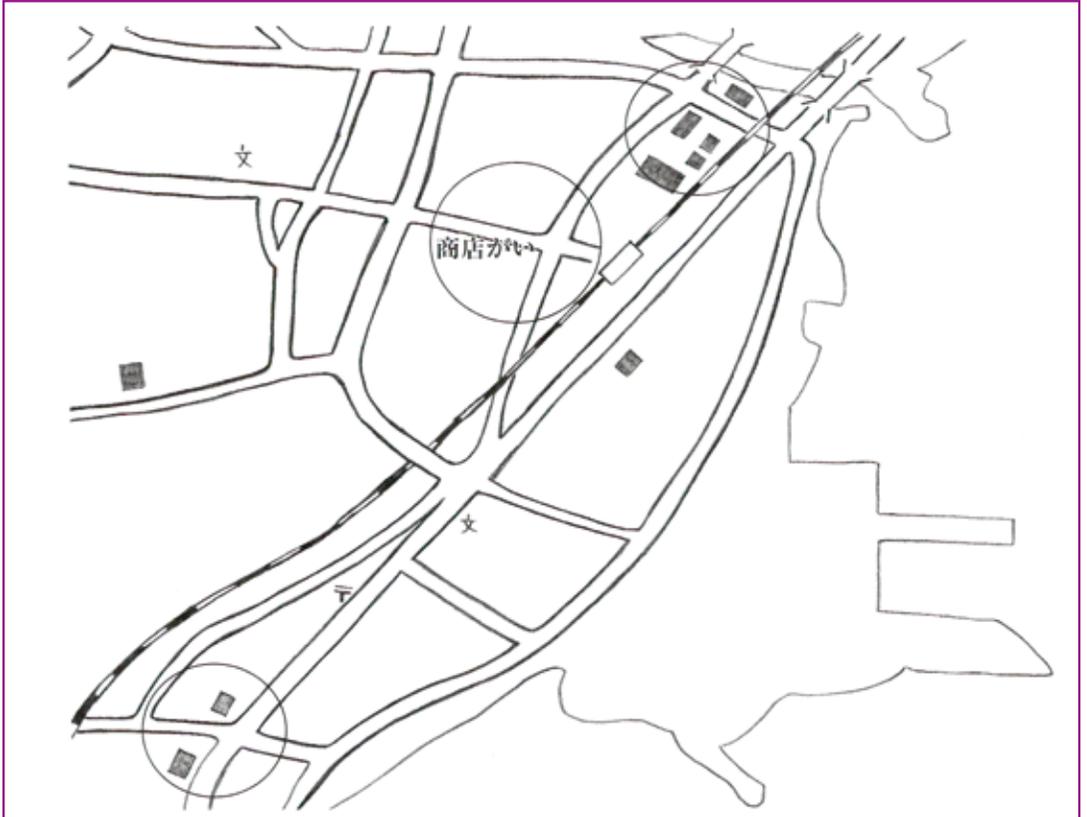
「ぼくは、家の人と近くのスーパーマーケットに、車で夕ごはんの材料ざいりょうを買いに行きます。」



「近くの八百屋やおやさんに野菜さいを買いに行ったことがあります。」



「日曜日ように、家の人と商店がいにだがしを買いに行きました。だがし屋さんの他ほかにもたくさんのお店がならんでいました。」



① 門川町内ちかくにある店の地図

そうまさんたちは、先生に門川町の店の地図をもらって、みんながよく行く店の場所を調べてみました。



「いろいろなお店があるんだね。」  
そこで、店についてもっとくわしく調べるために、家の人に、よく行く店について聞いてくることにしました。

がくしゅうもんだい  
**学習問題**

人びとは、買いものをする店を、どのよう  
に選んでいるのでしょうか。

家の人は、なぜその店に行くのでしょうか。



### 学習の仕方 アドバイス

#### 質問のしかた

質問カードを作る

- ・はじめに自こしょうかいをする。
- ・質問のもくてきを書く。
- ・何をどのように調べたいのかをはっきりさせて、質問を作る。
- ・質問を作るときに、まとめ方も考えておくとよい。
- ・さいごに、お礼のことは書く。

## ● 買い物調<sup>ものしら</sup>べ

そうまさんたちは、家の人に質<sup>しつもん</sup>問することを整<sup>せいり</sup>理して、質問カードにまとめました。

わたしたちは、〇〇小学校の3年1組一同です。社会科で家<sup>つぎ</sup>の人の買い物についてしらべることになりました。次のしつもんにお答えください。

①よく買い物に行くお店はどこのお店ですか。

1. \_\_\_\_\_

2. \_\_\_\_\_

②なぜそのお店に行きますか。そのお店に行くわけを教えてください。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

ご協<sup>きょうりよく</sup>力ありがとうございました。

〇〇小学校 3年1組一同



「近くのスーパーマーケットに、よく買い物に行っていることが分かりました。」



「近くの魚<sup>や</sup>屋で、魚は買っています。新<sup>やす</sup>せんで、安<sup>やす</sup>いからだそうです。」

質問カードを集めてみると、家の人がよく買い物に行く店はいろいろありました。店によって、行くわけがちがうことも分かりました。

マーケット① 近くのスーパー	マーケット② 近くのスーパー	はなれたところにある大型店	商店がい	ストア① コンビニエンス	ストア② コンビニエンス	魚屋	その他

家の人がよく買い物に行く店

#### 近くのスーパーマーケットに行くわけ

- ちゅう車場が広いので、車で行ける。
- いろいろな品物を一度に買える。

#### 近くのお店に行くわけ

- 近いので、すぐ買いに行ける。
- 新せんなやさいや魚が安く買える。

#### 商店がいに行くわけ

- 家の人が仕事の帰りに買い物ができる。
- お店の種類がたくさんある。
- お店の人がとても親切。



「仕事の帰りに近くのスーパーマーケットで買いものをしてくるそうです。」



「お父さんがお酒を買いに、商店がいに行きます。」

スーパーマーケット  
に買い物に行く人が多いのはなぜなのか話し  
合って、学習問題もんだいをつ  
くり、学習計画を立て  
ましょう。

## ●スーパーマーケットのよいところ

そうまさんたちは、スーパーマーケット  
に買い物に行く人が多い理由りゆうを考えま  
した。



「ちゅう車場がとても広いし、車  
で来てたくさん買えるからじゃな  
いかな。」



「スーパーマーケットは、品物の  
種類しゅるいが多くて、一度にいろいろ買  
い物ができるからじゃないかな。」



「新聞によく、特売とくばいのちらしが入っ  
ているよ。今、何がおいしいのか、  
どんなものが安いのか、わかるか  
らじゃないかな。」

そうまさんたちは、実際じっさいにスーパー  
マーケットに見学しらに行って調べることに  
しました。

## がくしゅうもんだい 学習問題

スーパーマーケットで働く人は、多くの人  
びとに買い物をしてもらうために、どのよう  
な工夫くふうをしているのでしょうか。



## 学習の仕方 アドバイス

### 予想する

学習問題<sup>もんだい</sup>について予想<sup>よそう</sup>する

- ①学習問題の意味<sup>いみ</sup>をもう一度かくにんする。
- ②みんなで出し合ったスーパーマーケットのよいところは、どのような点で買い物のしやすさにつながっているか考える。
- ③みんなで出し合ったスーパーマーケットのよいところは、店の人がどのような工夫をして、そうなっているかを考える。



「お客さんが品物を見つけやすくするために、工夫していることがあるんじゃないかな。」



「お客さんにおいしいものを買ってもらうために、やさいやくだものなどは、とれる場所や季節<sup>きせつ</sup>を考えて売っているんじゃないかな。」



「たくさんのお客さんが来ることができるように、ちゅう車場を広くしているんじゃないかな。」

## 学習計画を立てよう

### 調べること

- 品物を見つけやすくしたり、品物<sup>しなもの</sup>のよさを伝えたりするために、どのような仕事をしているか。
- どれくらいの人が働いていて、どのような仕事をしているか。
- どのような品物を売っているか。
- たくさんのお客さんに来てもらうためにどのようなことをしているか。
- どのようにしてスーパーマーケットの売り上げを上げているか。

### 調べ方

- みんなでスーパーマーケットに見学に行つて調べる。
- スーパーマーケットで働いている人やお客さんにインタビューをする。
- 見学してわかったことをノートやメモに書きこむ。
- 店長さんに、売り上げを上げるくふうを教えてください。

### まとめ方

- 見学に行つて気づいたことや、インタビューして分かったことをかべ新聞にまとめる。



近くのスーパーマーケットに行く人が多いのは、なぜでしょうか。

### ●見学に行こう

そうまさんたちは、近くのスーパーマーケットが、どうしてよく利用されているのか、話し合いました。



「ちゅう車場がとても広いし、スーパーマーケットのほかにも、近くにいろいろなお店があるよ。」



「品物の種類が多いし、一度にたくさん<sup>しなもの</sup>の買い物ができるからじゃないかな。」



「買い物調べの答えのほかにも、何かひみつがありそうだよ。」



学習の仕方  
アドバイス

## 見学の計画を立てる

見学メモを作る

### スーパーマーケットの見学メモ

#### ●たしかめたいこと

お店の人に

- ①スーパーマーケットでは、どのような<sup>しなもの</sup>品物ぶつぶつを売っているか。
- ②どれくらいの人ひとがはたらいていて、どのような仕事しごとをしているか。

お客さんに

- ①お客さんはどこから来ているか。
- ②スーパーマーケットで買い物をするわけは何か。
- ③どのようなことに気をつけて買い物かひものをしているか。

#### ●しらべ方

- ①見てわかったことや気づいたことを、ノートに書く。
- ②はたらいている人にインタビューして聞いてみる。
- ③お客さんにインタビューして聞いてみる。

#### ●気をつけること

- ①お店の人の仕事や、買い物かひものをしているお客さんのじゃまにならないようにする。
- ②品物ぶつぶつに手をふれないようにする。
- ③インタビューやメモにひつようなものを、わすれずに持っていく。
- ④話を聞くとときはあいさつをして、終わったらお礼を言う。

そうまさんのノート

そうまさんたちは、<sup>じっさい</sup>実際にスーパーマーケットに見学に行ってしらべることにしました。

話し合ったして、<sup>たし</sup>確かめたいことことや<sup>しら</sup>調べ方をノートにまとめました。

### がくしゅうもんだい 学習問題

スーパーマーケットで<sup>はたら</sup>働く人は、どのような仕事を、どのように工夫して行っているのでしょうか。



### 発見メモ

上のほうを見ると、大きなかん板ばんがありました。かんばんには、その場所ばしょに、どのような品物があるかが書いてありました。



### 発見メモ

たくさんさんのやさいがきれいにならべられていました。産地や食べ方も書いてあります。いろいろな大きさに切ったものも売られていました。

スーパーマーケットの売り場には、どのようなひみつがあるのでしょいか。

### ●店で発見はっけん

そうまさんたちは、スーパーマーケットの売り場を見て歩き、気づいたことをメモしました。みんなで、お客きやくさんがたくさん来るひみつについて考えました。



「品物しなものがたくさんあって、とてもおいしそう。買い物ものしら調べの答えのとおりだよ。」



「どこに何があるか、かん板を見ると分かるようになっていて、品物をさがすのに便利べんりだね。」

## 発見メモ

おそうざいがたくさん売られていました。いろいろな種類しゅるいがあって、食べたいものを選んで買えます。



## 発見メモ

買い物しやすいようにカートがならべてありました。子どもを乗せるカートもありました。



「分からないこともあったよ。いろいろな大きさのくだものを売っているのは、何かわけがあるのかな。」



「おそうざいがたくさんあったけど、どこで作っているんだろう。どこかに作る場所があるのかな。」

分からなかったことは、働はたらく人にインタビューしてみることにしました。



スーパーマーケット  
はたら  
で働く人は、どのよう  
な工夫をしているので  
しょうか。

## ◎スーパーマーケットで働く人<sup>はたら</sup>

そうまさんたちは、店長さんにインタ  
ビューしたり、売場の様子<sup>ようす</sup>について調べ  
ました。

### ことは

#### ◆品しつ

たとえばやさいやくだものおいしさや新せんさなど、品物のよしあしを品しつといいます。店は、品しつ<sup>ひんしつ</sup>のよい品物を売ることによって、お客さんに信用されるようになります。

#### 店長さんの話

この店には、食べるものを中心にして、いろいろな<sup>しなもの</sup>品物がおいてあります。とくに野菜や魚・肉などはいたみやすいので、温度などに気をつけてつねに品質のよいものをならべるように気をつけています。また、魚や肉は買いやすいように、切っておいたりもします。野菜なども半分だけ買いたい人のために切って、ラップにつつんでおいたりもしています。ほかの品物も、種類別<sup>しゅるいべつ</sup>におく場所をきめて、お客さんに分かりやすくしています。入り口には、季節<sup>きせつ</sup>に合わせたしなものをならべたり、安売りの品物をおくようにしています。

この店では、80人の人が、いろいろな仕事を受け持って働いています。



お客さんが必要な量を買えるように、いろいろな大きさに切って、売り場に出します。

買う人の願ねがい

家族の人数に合わせて、ほしい分だけ買えるようにしてほしい。

←野菜を切ったり、つつんだりする人



コンピューターで、品物の売れぐあいを調べ、注文する数を決めます。

買う人の願ねがい

ほしい品物がいつでも買えるように、品切れがないようにしてほしい。

←事じ務しょ所で働く人



やいて、すぐ食べられるように肉を加工しています。

買う人の願ねがい

調理に手間のかからないお肉やお魚がほしい。

←肉を加工する人



できたてのおいしいものを売り場に出せるように一日に何回かに分けて作っています。

買う人の願ねがい

できたてのおいしいおべんとうやおそうざいが食べたい。

←おべんとうを作る人



たくさんの<sup>しなもの</sup>品物は、  
どこから<sup>はこ</sup>運ばれてくる  
のでしょうか。

## ● <sup>しなもの</sup>品物はどこから



「こんなにたくさんの<sup>しゅるい</sup>種類の品物は、どこで作られているんだろう。」



「野菜やくだものの売り場には、作られたところがねふだに書いてあったわ。」



「品物の近くにおいてあったダンボール箱に、よその<sup>けん</sup>県の名前が書いてあったよ。」



「外国から運ばれてくるものもあるのかしら」

みんなで、野菜やくだものなどが作られたところをしらべてみました。



## 学習の仕方 アドバイス

調べる手がかりをさがす

しなもの  
品物の産地しらべ

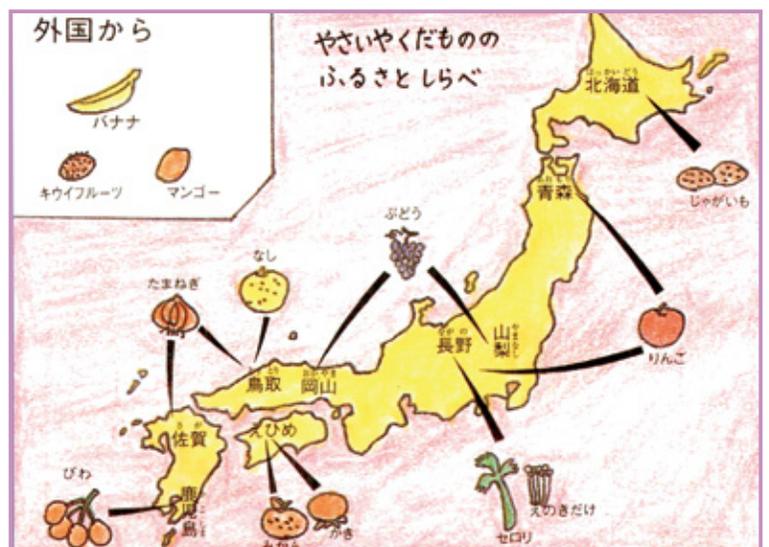
- (1)産地がわかるものとして、次のようなものがあります。
- ・ねふだ
  - ・パッケージのシール
  - ・野菜やくだものなどに直接はってあるシール
  - ・ダンボール
  - ・品物の名前にヒントがあることもある。
- (2)産地がわかったら、その場所を地図でしらべてみよう。



## ことば

### ◆産地

やさいやくだもの、肉や魚などの、作られた場所やとれた場所のことを産地といいます。産地が書いてあれば、どこで作られているものかが分かります。



たくさんのお客さんが来るのは、なぜでしょう。



## ●たくさんのお客さんが来るひみつ

見学をしている間にも、たくさんのお客さんがやって来ます。

そうまさんたちは、お客さんにもインタビューしてみました。

### お客さんに質問①

- ◎どこから来たのですか。
- ◎どうやって来たのですか。



車で20分ぐ  
らいのところ  
から来ました。

少し遠いですが、ちゅう車場が広くて、むりょうでとめられるし、新鮮な魚や野菜が買えるのもよいところです。



新聞に入っ  
ていたらし  
を見て、近所  
なので自転車じてんしゃで来ました。  
この店の品物は、産地しなものがはっきりしているし、種類しゅるいがたくさんあるのもよいところです。





地元で作られたものだけを売るコーナーがあります。ふくろに作った人の名前が書いてあるので、安心して買えます。



同じしき地に、いろいろなお店があるのがいいです。薬や日用品をせん門に売っているお店もあるので、買い物が1回ですみます。



## お客さんに質問②

◎このお店の、お気に入りを教えてください。

## 店長さんの話



週に1回ほど広告のちらしを出しています。とくに土曜・日曜には、安く売る品物を決めてせんでんしています。最近では、農産をあまり使っていない野菜や環境にやさしい品物をおいたりしています。

近くのお客さんは、自転車に乗ってこられる人もいますが、車で来る人がほとんどです。そこで、ちゅう車場を広くして、車でも買いものに来やすいようにしています。それと、夜おそく買いものをするお客さんもいるので、夜おそくまで店を開けているようにもしています。このように、サービスの向上につとめています。

## ことば

### ◆サービス

店では、お客さんのねがいにこたえられるように、くふうや努力をしています。そのくふうや努力をサービスといい、店によってさまざまなサービスがあります。

スーパーマーケット  
は、品物しなものを売ることの  
ほかに、どんなことに  
やく役立っているのでしょ  
うか。



① リサイクルコーナー

## ことば

### ◆リサイクル

使い終わったもの  
や、使えなくなったもの  
を、作り直したり、  
別のものにつくりかえ  
たりして、また使える  
ようにすることです。

## ●町の人たちとともに

そうまさんたちは、リサイクルコーナーや  
ふしぎなマークを見つけました。



「自分でバッグを持っていくと、ご  
みを減らすことにもなるんだね。」



「たまった牛にゆうパックや食品ト  
レーは、スーパーマーケットに持つ  
ていくと回しゅうしてくれるよ。」



① 車いすのかし出しコーナー



「お店の入り口に、車いすのマーク  
があったよ。」



「車いすの貸し出しもしているん  
だね。」



「だれもが利用しやすいように、工  
夫ふうをしているんだね。」



① 店の入り口の近くは、ちゅう車場にマークがつけられていて、お年よりやしょうがいのある人せんようのちゅう車場になっています。

## ことば

### ◆ 地いきこうけん

品物しなぶつを売るだけではなく、地いきの人々に役に立つようにすることです。地いきこうけんをすることで、店も地いきの人々に大切にされます。

## 店長さんの話



わたしたちの店は、リサイクルなど環境かんきょうのことを考えたいろいろなことに取り組んでいます。たとえば、レジぶくろのゴミを減らすため、お客さんにはできるだけ自分のバッグをもってきてもらうようにしています。

このほかにも、お年寄りよやしょうがいのある人が利用しやすいように車いすの貸し出しなども行っています。

これからも、地域いきのみなさんが安心して利用できる店づくりを考えて地いきこうけんもしていきたいです。

## ●かべ新聞にまとめる

そうまさんたちは、学習問題を<sup>かくにん</sup>確認し、  
今までに<sup>しら</sup>調べてきたスーパーマーケット  
ではたらく人の<sup>くふう</sup>工夫について話し合いま  
した。



「かん板はお客さんが見やすくす  
るための工夫だったね。どこに何  
があるか分かりやすかったよ。」



「産地やしゅんのものを<sup>しな</sup>考えて品  
<sup>もの</sup>物がならべられていたよ。」



「お客さんがお気に入りの<sup>さま</sup>様さま  
なサービスもあったね。」



「スーパーマーケットは、お客さ  
んの願ねがい<sup>さま</sup>に合った様さまな工  
夫をしていたね。」



### 学習の仕方 アドバイス

#### かべ新聞にまとめる

- スーパーマーケットの工夫
- 書くこうもくを決め、ぶんとする。
  - 事実と意見を分けて書く。  
事実とは、調べてわかったことをさす。
  - さいごに、感想を書く。この場合の感想とは、事実を知って、かべ新聞を書く自分自身が考えたことをさす。
  - 写真や絵をくわえると、わかりやすくなる。

そうまさんたちは、調べたときの<sup>しゃしん</sup>写真  
やメモを使って、かべ新聞にまとめるこ  
とにしました。

## まとめよう

スーパーマーケットで調べたことの中から、気づいたことを見出しごとに分けた「気づいたこと新聞」にしてまとめてみました。

### スーパーマーケットの 気づいたこと新聞

#### お店の人の工夫

スーパーマーケットには、たくさんのお客さんに来てもらうための、工夫がありました。

- ① コンピュータで品物の売れぐあいを調べて、注文する数を決めています。
- ② お客さんの家族の人数に合わせて、買う量を決められるように、野さいやお肉などをいろいろな大きさに切って売り場に出していました。
- ③ お客さんにできるだけ、できたてのものを食べてもらえるように、一日に何回かに分けてつくっています。

ひとりでも  
食べられるよ



#### 産地の工夫

たくさんのお品物は、いろいろな場所で作られています。どのような場所で作られているかを表す工夫や、産地によってのちがいがありません。

- ① 地元で作られた、野さいやくだものだけを作るコーナーを作っています。ふくろに作った人の名前が書いてあります。
- ② めだつ色のねふだに大きな文字で産地が書いてあります。同じお肉や野さいでも、産地によってねだんがちがいました。

#### サービスの工夫

お客さんの願いにこたえながら、売り上げを上げるための工夫をしています。

- ① 同じしき地にいろいろな店があり、一度にたくさん種類の品物が買えます。
- ② ちゅう車場を広くして、ゆつくり買い物ができるようにしています。

ドラッグストアや  
ホームセンターも  
あるよ



#### 売ることのほかの工夫

品物をうるだけでなく、地いきの人々の役に立つようなこともしています。

- ① リサイクルコーナーにおいて、ゴミをへらすためのとりくみをしています。
- ② 車いすのかし出しコーナーにおいて、だれもが利用しやすいようにしています。



#### まとめ

スーパーマーケットで働く人々は、お客さんが買い物しやすくして、売り上げを上げるために、さまざまなくふうをしています。

#### 感想

- はたらく人の工夫は、お客さんをだいに一に考えたけつかなんだと思えました。
- ほかの店の売り上げを上げる工夫も知りたいです。

わたしたちは、ほかにどんな店を利用しているのでしょうか。

## ●いろいろな店

スーパーマーケットのほかにも、わたしたちはいろいろな店を利用しています。



- 自転車や歩いての買い物に便利。
- 顔見知りなのでサービスしてくれることもある。

① 近所のお店



- いろいろな店が集まっているので便利。
- たくさんの店が協力し合って、お客さんをよぶ工夫をしている。

② 商店がい



- せん門にしている品物の種類がたくさんある。
- くわしい店員さんがいる。

③ おおがたせんもん店



- 早朝や夜おそくでもやっているので便利。
- 品物の種類が多い。

④ コンビニエンスストア

## ●町の商店がいのようす

町の商店がいには、魚屋・肉屋などの食べ物を売る店、ほかに、電気店、けしょう品店、自転車店、クリーニング店、だがし店、飲食店などのお店があることが分かりました。



① 電気店



① けしょう品店



① 自転車店



① クリーニング店



① だがし店



① 飲食店

### 商店会長さんの話

商店がいでは、「商店会」という組合をつくって、勉強会を開いたり、お客さんがたくさん来てくれるようにいろいろな工夫をしたりしています。

また、商店がいをきれいにかざって楽しく買いものができるように、がいとうをつけるなどの工夫をしてきました。



直売所に集められた、トマト・へべす・米

## 2

### のうか 農家の人び しごと との仕事

門川町では、どのような作物が作られているのでしょうか。

### ことば

◆作物  
田や畑で作られるもの  
のこと

## ●門川町で作られる野菜やくだもの<sup>さい</sup>

ひまりさんたちは、門川町で作られる野菜について話しています。



「門川町では、高とう度トマト、へべす、米をたくさん作っているよ。」



「農家<sup>のう</sup>の人が、いっしょうけんめい作っているよ。」



「門川町のどのあたりで野菜や米、くだものをたくさん作っているかな。」



① 門川町で作られる主な野菜やくだもの

門川町で作られる主な野菜やくだものが、どこで作られているか、地図帳を使って調べ、白地図にまとめることにしました。



「門川町では、たくさんの野菜やくだものが作られているね。」



「とくに、町の東側では、いろいろな種類の作物が作られているね。西の方では、しいたけも作られているね。」



「門川町で作られたトマトを食べたことがあるけど、とってもおいしかったよ。」



① せんば場にあつめられた高とう度トマト

※店に運ばれるころにはみどり色が赤色に変わる



「おいしそうなたマトだね。食べてみたいね。」



「ぼくもミニトマトを作ったことがあるよ。」



「農家の人たちは、どのようにして作っているのかしら。」

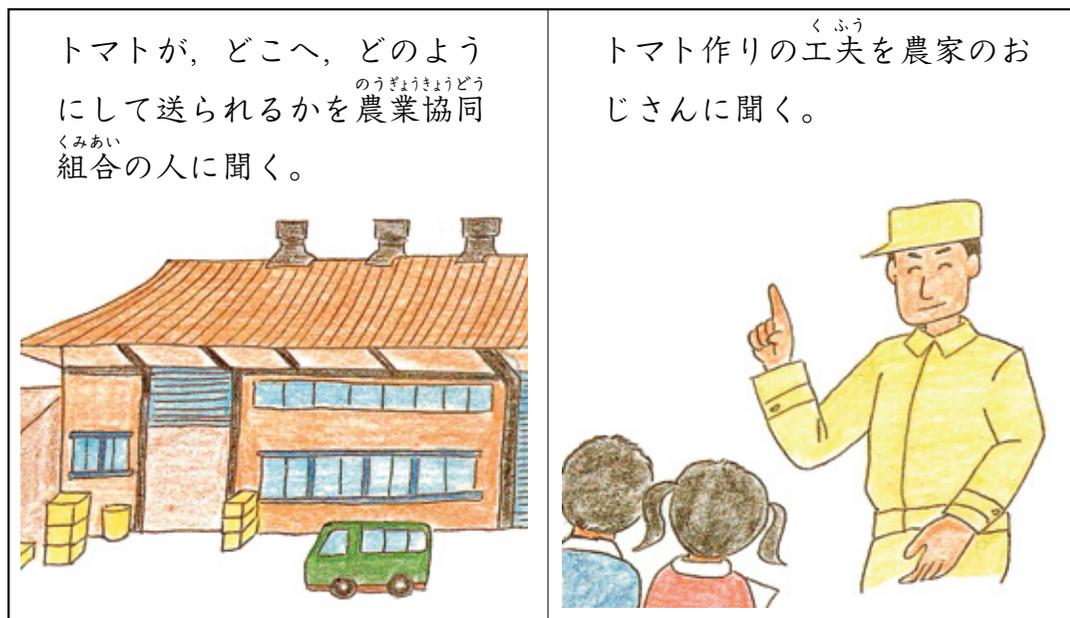
高とう度トマト作りについて、ぎ問に思ったことを話し合い、学習問題をつくりましょう。

がくしゅうもんだい  
**学習問題**

農家の人たちは、どのようにして作物さくもつを作っているのでしょうか。

できた作物は、どこへどのようにして送られているのでしょうか。

## ◆はるとさんたちの調べる計画 しら けいかく



## ●いくつもならばビニルハウスやガラスハウス

広い畑はたけの中にいくつもな  
らんでいるビニルハウスや  
ガラスハウスは、ミニトマ  
トやスイートピー、きゅう  
りなどを作っている農家のうの  
仕事場です。

はるとさんたちは、ここ  
で高とう度トマト作りをす  
る農家の中田さんをたずね  
ました。



農家では、1年間どのように仕事をしているのでしょうか。

## ◎高とう度トマトづくりの1年間

はるとさんたちは、町内で高とう度トマトを作る中田さんの畑に見学に行き、話を聞きました。



① たねをまく



① なえを育てる



① なえを植える



① たおれないように、クリップをつける



① ホルモンしやり（みをつける）



① たおれないように、クリップをつける

・ハウス内を8つの<sup>くかく</sup>区画に分けて、タイミングをずらして上の作業を1年に3回行う。

## 高とう度トマト農家中田さんの話



わたしたちはハウスの中で1年中、甘くておいしい高とう度トマトを作っています。

寒い冬や暑い夏でもトマトが元気に育つようにさまざまな工夫くふうをしてハウス内の環境を整えてトマトのお世話せわをしています。

しかし、病気や害虫の被害がいちゆう ひがいを受けたり、天気が悪くてトマトができなかつたりもするので毎日毎日が勉強です。

また、甘くておいしいトマトを作ろうとすると、普通のトマトより実が小さくなってしまいますので、トマトを上手じょうずに作る工夫だけでなく売するための工夫もしています。

わたしたちの高とう度トマトをもっと、多くの人に美味しいと食べてもらえるように愛情あいじょうをこめてトマトを作っていきます。



### 学習の仕方 アドバイス

## 見学のしかた 高とう度トマトの見学

### ① かんさつする

- ・ハウスのようすや、農家の人かどのような作業をしているかを、かんさつしよう。
- ・かんさつしてふしぎに思ったことは、なぜそうなっているか考えてみよう。

### ② しつもんする

- ・かんさつしてふしぎに思ったことは、何をどのように聞かかを考えて、農家の人にしつもんしてみよう。

### ③ ふれる

- ・農家の人に、作物や土などにふれてよいか聞いてみよう。
- ・ふれてよければ、じっさいにふれてたしかめよう。

### ④ きろくする

- ・わかったことやふしぎに思ったことは、メモをとったり、写真にとったりしておこう。

### ⑤ 見学が終わったらお礼を言う

- ・見学のさいごに、農家の人にお礼を言おう。
- ・帰ったら、お礼の手紙を書こう。



## ○ビニルハウスでみつけたこと

はるとさんたちは、中田さんのビニルハウスを見学して分かったことや、ふしぎに思ったことをそれぞれメモにまとめています。

高とう度トマトは、どのように作られているのでしょうか。



「ビニルハウスの中は広いね。トマトが、まっすぐ<sup>れつ</sup>列を作って、<sup>う</sup>植えられるよ。」



「高とう度トマトは、どのようにして作られているのかな。」



「中田さんの仕事には、どんな工夫があるのか気になります。」



前に、ミニトマトを育てたとき、土になえを植えて育てたけど、土を使っていなかった。根を水にひたして、育てていた。なぜ、地面に直接、<sup>せつ</sup>植えないのかな？



なえが小さいものもあれば、少し高いものもあった。もうしゅうかくできそうなものもあったよ。ビニルハウス内では、分けて育てているのかな？どうしてかな？



トマトのなえは、たくさんあったけど、どれも全てまっすぐ上にのびて育てていた。たおれたりしないのかな？そういえば、全ての苗に黒いクリップが、とめられていた。何か<sup>かんけい</sup>関係があるのかな？



ビニルハウスの入り口の近くに、大きな<sup>きかい</sup>機械があった。中田さんは、その機械のスイッチを押して、何か動かしているみたいだったけど、何を動かしているのか気になりました。

高とう度トマトづくりには、どのような工夫や努力があるのでしょうか。

## ◎工夫が詰まった高とう度トマトづくり

はるとさんたちは、メモをもとに、高とう度トマトづくりの工夫を中田さんに聞きました。



地面に直接、植えないのは、なぜですか？

## ○土を使わないさいばい方法

「養液さいばい（水こうさいばい）」と言って、土を使わず、水と水にとけた<sup>りょう</sup>ひ料を使って、育てています。土を使って、育てる場合、そこで同じ作物を育てると、土の<sup>えいよう</sup>栄養バランスがくずれたり、作物にわるいきんが増えたりして、育ちのよくない作物ができてしまうことがあります。

「養液さいばい（水こうさいばい）」は、土を使わないため、それをふせぐことができます。また、トマトにあたえる<sup>せつ</sup>ひ料を調節できるため、あまくて、おいしい高とう度トマトをよりたくさんしゅうかくすることができます。

分けて育てているのは、なぜですか？

## ○成長の<sup>せい</sup>だんかいに分けて育てる

ビニルハウス内では、トマトを<sup>せい</sup>成長の<sup>せい</sup>だんかいに分けて育てています。各<sup>かく</sup>区<sup>く</sup>画<sup>かく</sup>で、種をまく<sup>き</sup>時期をずらすことで、

しゅうかくできる時期をずらすことができるようになります。そうすると、トマトを長い間しゅうかくすることができるのです。また、上からつりさげられているヒモに黒いクリップでなえをとめることで、なえがたおれずに、まっすぐ上にのびて育てることができます。なえが上にのびると、太陽の光を十分にあびせることができます。



きかい  
機械で何を動かしているんですか？

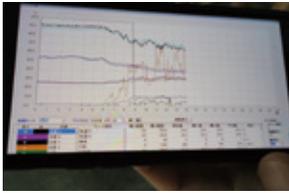
## ○機械をつかって、大切に育てる

機械を動かして、水やひ料をあげたりするだけではなく、ビニルハウス内が暑すぎないように、冷ぼうをかけたり、プロペラを回して、空気を入れかえたりしています。おいしいトマトが育つように、こまかくチェックし、かんりしています。





① いろいろなセンサーが入った白い箱



① じょうほうをグラフで表示できる

## ○スマートフォンやタブレットパソコンでかんりができる

ビニルハウス内の温度や空気、また水や肥料ののう度などのじょうほうは、ビニルハウス内にある白い箱からスマートフォンやタブレットパソコンに送られ、リアルタイムで知ることができます。また、スマートフォンやタブレットパソコンを使って、温度や空気を調節したり、水をあげたりす

ることもできます。なので、ビニルハウスに直接行かなくても、ビニルハウス内を管理することができます。

しかし、害虫がついていないか、病気をしていないかなどは、実際に、トマトを見に行かなければ、分かりません。なので、スマートフォンやタブレットパソコンだけにたよらず、しっかりと、毎日自分の目で見て、トマトのじょうたいを確認しています。

## ● トマトの旅 たび

はるとさんは、とれたトマトが、どこへ、どのようにして送られるのか、のうぎょう農業協同組合（JA）のおじさんに聞きました。

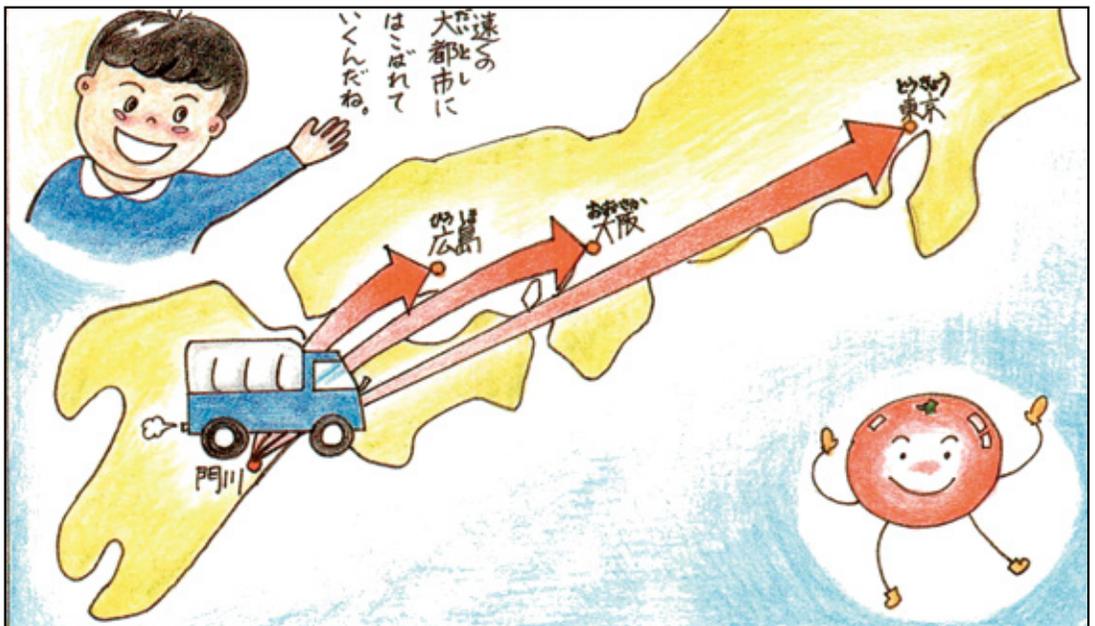


### JAのおじさんの話

とれたトマトは、JAのせんか場で、大きさや形などで分けられ、箱づめされます。

箱づめされたトマトは、トラックで東京や大阪などに送られます。

とれたトマトは、どこに送られるのでしょうか。



① トマトの送り先

## そのほかの農家の仕事のうか しごと

門川町には、そのほかにみかんを作る農家やきゅうりを作る農家、米を作る農家、肉牛・ぶた・にわとり（ブロイラー）をやしている農家があります。

へべすを作る農家もあります。



① みかん畑はたけ



① 色鮮やかなミニトマトあざ



① たくさんみのつたきゅうり



① 牛舎の様子ぎゅうしゃ ようす



① 広がる田園

## ●<sup>でん</sup>せん伝シールを考える

はるとさんたちは、これまでの学習をもとに分かったことを話し合っています。

これまでの学習をふり返り、高とう度トマトをせんでんするシールの案を考えましょう。



「1年中しゅうかくできるように、<sup>くふう</sup>工夫して育てていたね。」



「おいしく作るための工夫もたくさんしていたね。トマトをあまくするための工夫も知ることができたよ。」

話し合いをして、はるとさんたちは、門川町でとれる高とう度トマトをせん伝したくなりました。そこで、「もし高とう度トマトにせん伝シールを<sup>つ</sup>付けるならどんなシールにするか」の<sup>あん</sup>案を考えることにしました。



学習の仕方  
アドバイス

### せん伝シールを作る

- ・町でとれる作物をせん伝するシールの<sup>よう</sup>内容について、学習してきたことを生かして考える。
- ・作物が<sup>さくもつ</sup>作られるまでの工夫や<sup>よう</sup>努力と力について話し合う。
- ・農家の人たちがどのようなところに工夫して農作物を作っているか、いちばん伝えたいことを短い文にまとめる。
- ・つくった短い文の<sup>だいめい</sup>題名を決める。

## ①はるとさんたちの考えたせん伝シールの案<sup>あん</sup>



### まごころトマト

高とう度トマトは、あまくするために、たくさんの手間をかけて作られています。



### 門川のほこり

高とう度トマトは、わたしたちが住む門川町の農家の人たちがいろいろな工夫をして作っています。

## ②はるとさんのノート

### 分かったことや考えたこと

農家の人たちがさまざまな工夫や努力<sup>ど</sup>をして、高とう度トマトをおいしく、たくさん作っていることが分かりました。また、トマトの管理<sup>かんり</sup>をするためにスマートフォンやタブレットを使うなど、機械<sup>きかい</sup>をたくさん使うことも知ることができました。

わたしは、自分たちの住<sup>す</sup>んでいる町でつくられている作物<sup>さくもつ</sup>にとてもきょう味をもちました。もっとみんなに高とう度トマトのよさを知ってもらうためにどうすればいいのか、考えてみたくなりました。

- ヌ モ -

A series of horizontal dashed lines for handwriting practice, consisting of 20 rows.



① 魚の水あげのようす

# 3

## 海で働く 人びとの しごと 仕事



「ずいぶんたくさんの魚がとれるんだね。」

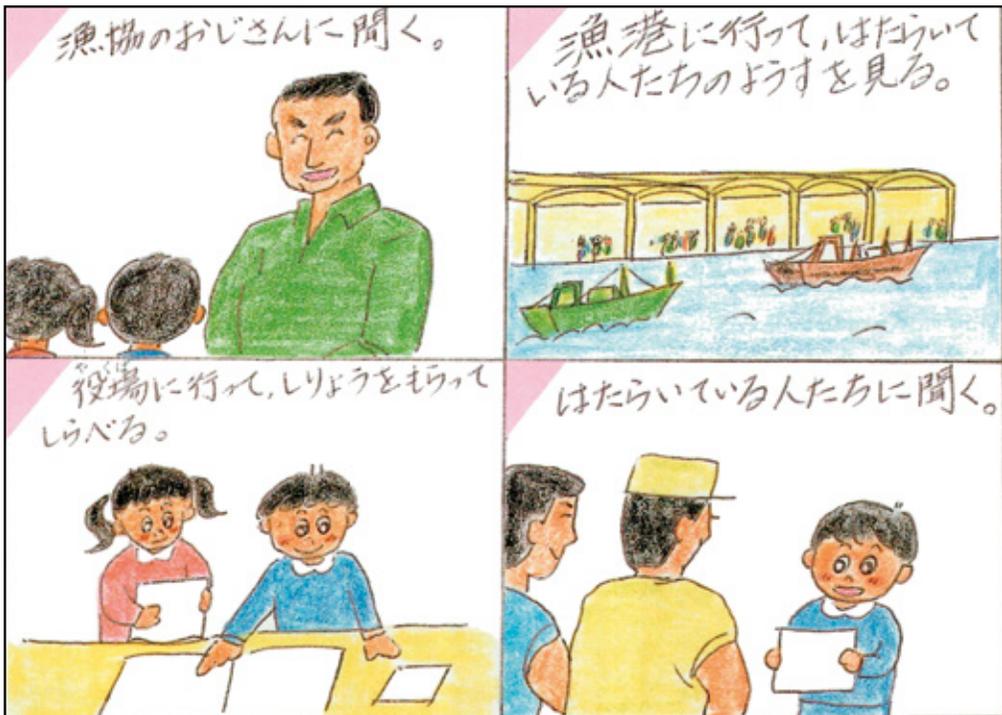


「どのようにして、魚をとっているのかしら。また、ほかにどんなことをしているのかしら。」

### がくしゅうもんだい 学習問題

海で働く<sup>はたら</sup>人びとは、魚をとったり、多く売ったりするためにどんな工夫をしているでしょうか。

## ◆ そうまさんたちの調べる計画 しら けいかく



そうまさんたちは、学校から少しはなれた漁港をたずねてみました。そこでは、ちょうど魚の水あげをしているところで、多くの人たちがいそがしそうに働いていました。

ゆなさんたちは、もう一つの漁港に行き、漁業協同組合（漁協）のおじさんにいろいろと聞いてみることにしました。どんなことが、わかるでしょう。



「話を聞いたりして、くわしく調べてみよう。」

### ことば

◆ 漁業協同組合（漁協）  
ぎょぎょうしや ぎょみん  
漁業者（漁民）によつて組織されてきた協同組合



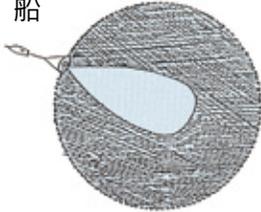
かどがわ  
① 門川漁協



いりがわ  
② 庵川漁協

みなとでは、どんな仕事をしているのでしょうか。

運ばみ船  
ぱん船



① 中がたまきあみ漁法

## ● 働いている人たちのようす

そうまさんたちは、魚の水あげの様子を見た後、そこで働いているおじさんに仕事をするときの様子や工夫していることなどについて、話を聞いてみました。



① 水あげ



① せり



① 出荷 (加工場や東京・大阪へ)



① はこづめ



① 出荷 (魚屋さん)



「こんなふうにして魚は水あげされ、そしてはこばれるんだよ。」



「いろいろな仕事があるのね。よくわかったわ。」

## ●海で働く人たちのくふう

ゆなさんたちは、漁協のおじさんに魚の水あげりょう（とれる魚のりょう）をふやすために、どんな工夫をしているのか聞いてみました。

海ではたらいっている人たちは、どんな工夫をしているのでしょうか。

### 漁港のおじさんの話



魚がもっととれるよう、船の機械をよくしたり、船が長持ちするようプラスチックの船にかえたりしています。

また、さいきんは「とる漁業」だけではなく、「養しよく」といって「育てる漁業」の方もしています。

せっかくとった魚をにがさないために、あみを修理したりすることもときどきしています。



「いろいろな工夫をしているんだね。」



① 養しよく場（育てる漁業）

かまぼこはどのように作られているのでしょうか。



魚の皮やほねをとり、肉だけにする



魚の肉から水をぬぎとる



水をぬぎとった肉をすりつぶす(すりみ)



塩や調味料を加えながら、でんぷんといっしょにすりみをねる

## ◆かまぼこ工場の様子<sup>ようす</sup>

ゆなさんたちは、町の工場ではたらいっている人びとについても調べてみました。



「ぼくのすきなかまぼこは、どんなふうにして、作っているのかな。調べてるのが、楽しみだなあ。」

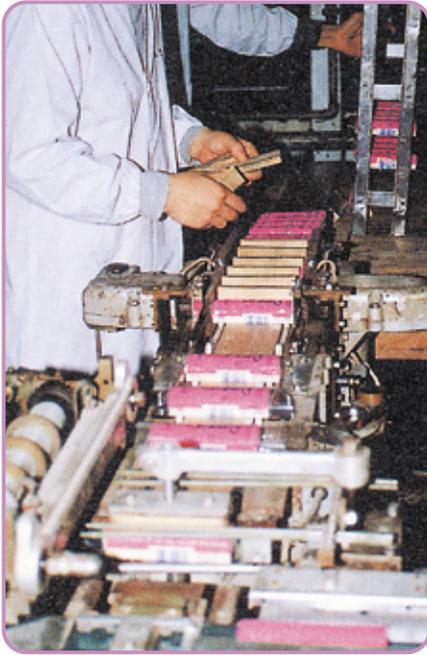


「いろいろな仕事がありそうね。よく見てみましょう。」

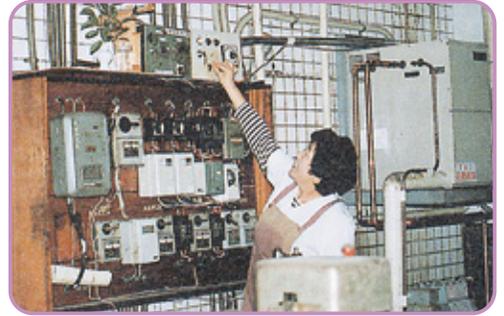


ねったすりみでかまぼこの形を作る

板ののったかまぼこをラップでつつむ



板ののったかまぼこをかまでむす（上）温度がすこしちがっても、おいしいかまぼこはできないため、たえず温度を見て管理する（下）



できたかまぼこを箱つめる。ここで、悪いものはとりのぞく



はこづめたかまぼこをれいとうここでほぞんする



「かまぼこができるまでには、たくさんしごとの仕事があるんだね。」

### 工場のおじさんの話



お客様きやくさんに、新せんでおいしいかまぼこを食べてもらうために、すけとうだらのすりみに、門川近くの海でとれるぐちなどの魚まを混ぜて作ります。

## ◆山地で作っているもの



① しょくりん 植林された山

ゆなさんたちは、先生たちといっしょに西門川の方へバスに乗って行きました。

そこでは、木をもとにしていろいろなものを作っていることを知りました。



「木からは、いろいろなものが作られているんだなあ。」



「山での仕事しごとは、どんなふうに行っているのかしら。」

ゆなさんたちは、山地での仕事の様子<sup>ようす</sup>を調べてみることにしました。

調べてみると、いろいろな仕事があることが、分かりました。

## ことば

◆山地  
まわりより高い地域で、いくつかの山からなる所



① 木材<sup>ざい</sup>のきりだし



① しいたけ (西門川)



① 炭<sup>や</sup>焼き



① パルプ用木材 (日向市)

山地では、どんな仕事をしているのでしょうか。



「山では、木を使っているいろいろなものを作っているのね。どんな工夫をしているのかしら。」



「山には、ぼくたちの知らないほ<sup>はたら</sup>かの大切な働きがあるのかもしれないね。」

## ◆ 山の働き

山の働きについて調べてみましょう。



手入れをされた山



手入れをされていない山



五十鈴川のようす

よく手入れをされた山は、自然のダムしぜんの働きはたらをします。

山がスポンジやくわりの役割をして、きれいな水だけを川ながに流します。

そのため、五十鈴川は、いまでもきれいな水をたもっています。

## ◆山で作られるもの

門川町の山の木を使っているんなものが作られています。



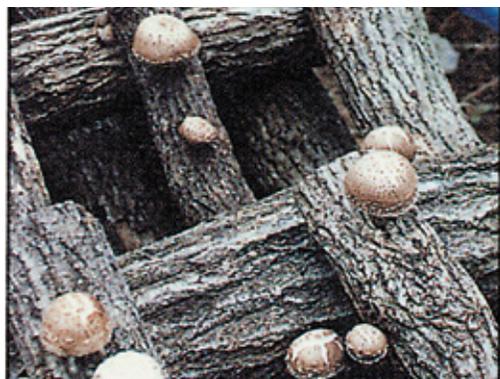
ざいざい  
用材用木材（日向市）



パルプ用木材（日向市）



もくたん  
木炭（西門川）



しいたけ（西門川）

門川町の山の多くは，西門川地区にあります。

西門川地区では，むかしから林業がさかんで，いまでもいろいろなものが作られています。

# 3

## くらしを守る



写真しゃしんを見ただけでもこわさが伝つたわりま  
すね。事故じこや火事かじなどについて、みんな  
で話し合ってみましょう。



「車のに乗っていた人は、大丈夫だいじょうぶだっ  
たのかなあ。」



「大きな火が、こわいね。みんなに  
げないと。」



「わたしたちの町で火事や事故がお  
きたらどうなるのかな。」



テレビや新聞を見ると，毎日どこかで交通事故や火事がおきています。これらの災害は，わたしたちの命や財産をうばうたいへんこわいものです。では，だれが守ってくれているのでしょうか。

がくしゅうもんだい  
**学習問題**

交通事故や火事から，人びとの安全を守るために，どこでどのような人たちが活やくしているのでしょうか。また，わたしたちは，どういう取り組みをすればよいでしょう。

左のページの写真では，どんな人がはたらいているか，みつけましょう。

◆はるとさんたちの調べる計画◆

<p>インタビューする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人びとの安全を守るための活動などをインタビューして，調べる。</li> </ul> 	<p>見学する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全を守るためのし設や車，きかいなどを見学して調べる。</li> </ul> 
<p>自分たちのまわりを調べる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>安全やぼう火のためのし設や標しきなどを歩いて調べる。</li> </ul> 	<p>まとめる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>調べたことやわたしたちにできることをまとめる。</li> </ul> 



# 1

## かじ 火事から くらしを 守る

◎学校の避難訓練ひなんくんれんについて、話し合ってみましょう。どんな人がきて、どんなことをしたのか考えてみましょう。



「はじめてこんなに近くで、消ぼう自動車しょうどうしゃを見たよ。」



「はしご車に人がのっているよ。高いなあ。」



「火事があったら、本当に消ぼう自動車がきてくれるのかなあ。」



「学校まで、どれくらいの時間できてくれるのかなあ。」



「消ぼうしょの人たちが、火事でもないのに、<sup>ほう</sup>放水しているね。」



「消ぼう自動車は、どんなことができるのかなあ。」



「消ぼう自動車の種類<sup>しゅるい</sup>や消ぼうしょの人たちの仕事<sup>しら</sup>について、調べてみようよ。」

調べ方を話し合い、消ぼうしょに見学に行って調べることになりました。

### がくしゅうもんだい 学習問題

火事がおきたら、だれがどのようにして、町や人びとのくらしの安全<sup>あんぜん</sup>を守るのでしょうか。

しゃしん  
写真を見て、思ったことやふしぎに思ったことをインタビューカードにまとめてみましょう。

消ぼうしょには、  
どんなせつやどん  
な仕事があるのでし  
ょうか。

## ① 消ぼうしょの見学

ひまりさんたちは、日向市にある消ぼうしょを見学して、いろいろなことを調べました。



「火事がおきたら、すぐかけつけられるように、いろいろな工夫してあるね。」



「火事のおこっているところに、5分くらいでつくそうよ。」



① 火事の知らせを受けてからかけつけるまで

### ① 消ぼうしょのようす



① 消ぼうしょ



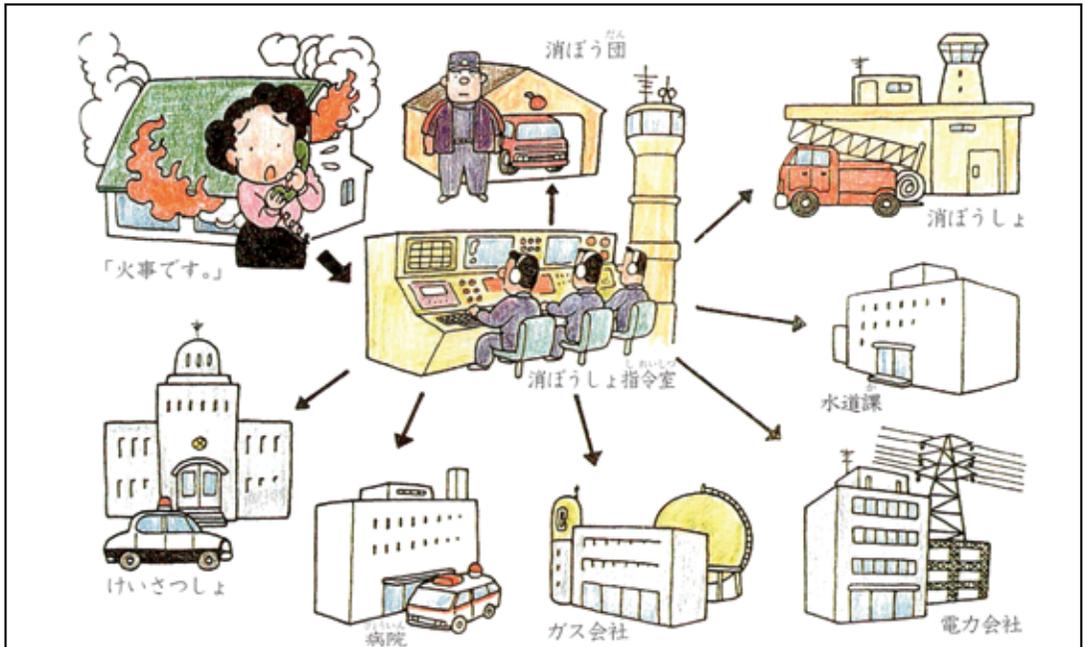
① 消ぼうしょ指令室



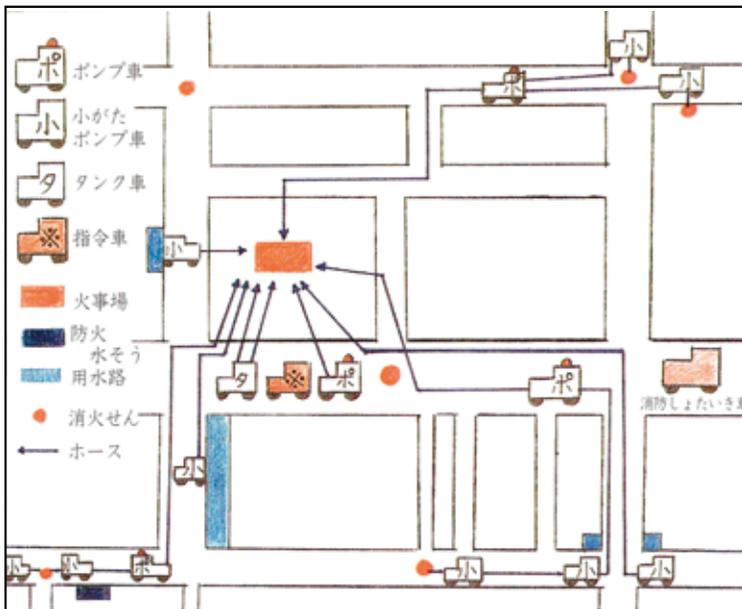
① ロッカー

○とまりこむへやもありました。

## ○ 119 番への電話



① 消防しよ指令室からのれんらくのしくみ



## ② 消防自動車配置図

火事の様子がよくわかる位置に指令車をおいて、風の向きや強さ、火事の様子などを考えて、どの車がどこの消火せんやぼうか水そうを使うかれんらしくし、うまく配置します。

火事をふせぐために、消ぼうしょの人は、どんな仕事をしているのでしょうか。

## かじ ●火事をふせぐために

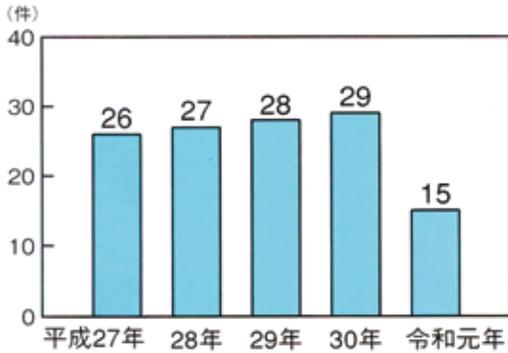


「火事がおこったときのことは、よくわかったけど、どうして火事は、なくならないのかなあ。」

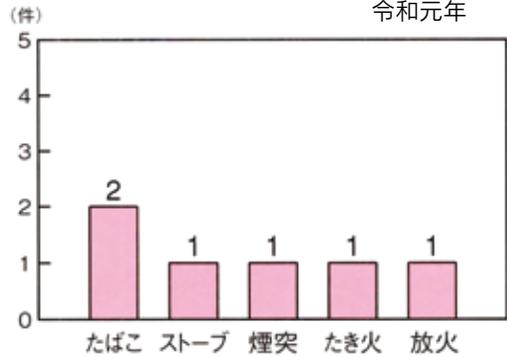


「どうしたら、火事をふせげるのかなあ。」

かじ けんすう へんかひゅうが  
① 火事の件数の変化日向市，門川町



げんいん ひゅうが  
② 火事の原因日向市，門川町



ひまりさんたちは、町の人や消ぼうしょの人が火事をふせぐためにどのようなことをしているか調べました。

③ 消防しょの人たちの予防活動やくんれん



## ◎まわりの人びとのきょうか

しょう だん  
消ぼう団の人びと

消ぼう団では、どんな人たちが、どのように活動しているのでしょうか。



### 消ぼう団のおじさんの話

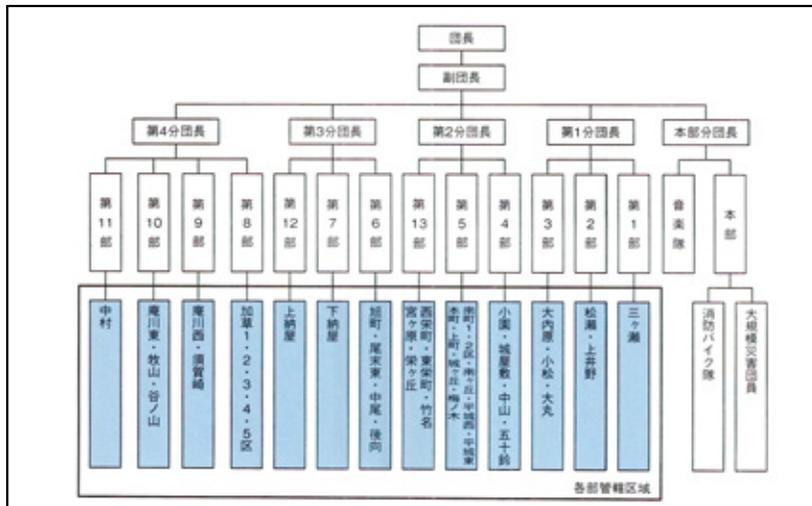
門川町の消ぼう団は、本部と4分団13部あります。消ぼう団の人たちは、ふだんは、<sup>のうぎょう</sup>農業や<sup>しょうぎょう</sup>商業など別の仕事をしていますが、火事がおきると急いでかけつけ、消ぼうしょの人といっしょに消火にあたります。そのほかにも消火<sup>くんれん</sup>訓練や消火<sup>ぐ</sup>器具の点検、冬には、火事がおきないように夜でも<sup>う</sup>受け<sup>も</sup>持ち<sup>くいき</sup>の区域を見まわっているんですよ。



① 消ぼう<sup>でぞ</sup>出初め式



② 消ぼう団<sup>いっせいほう</sup>一斉放水



③ 門川町消ぼう団<sup>そしき</sup>組織図

消ぼうしょの仕事  
しらを調べて分かったこ  
とを発表しよう。

## ●みんなに教えてあげよう

見学してわかったことを、みんなにも  
教えてあげることになりました。

救急車の中

かん者さんが休むた  
めのベッドやかん者さんを  
運ぶものがありました。

かん者さんの<sup>いのち</sup>命をたす  
けるためにいろいろな機  
かいやホースがありました。

見学したよ



① ゆなさんの<sup>はっぴょう</sup>発表

火事がおきてない時も  
こうやって、点検を  
していることがわか  
りました。

消ぼう車は、いつも  
ピカピカできもち  
よさそうです。

見学したよ



① はるとさんの発表

## ●わたしたちにできること

まちや学校にある火事<sup>かじ</sup>にそなえたせつ  
びやし設<sup>せつ</sup>を調べ、地図<sup>しら</sup>や写真資料<sup>しゃしんしりょう</sup>にかき  
のこそう。

身近なところ  
には、どんな安全を  
守るしくみがある  
のでしょうか。



① 消ぼう団の<sup>きこ</sup>機庫

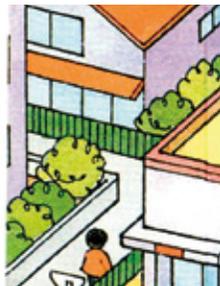
① いろいろな消ぼう設備



学校のまわりの設備調べ

# 2

じこ じけん  
事故や事件  
からくらし  
を守る



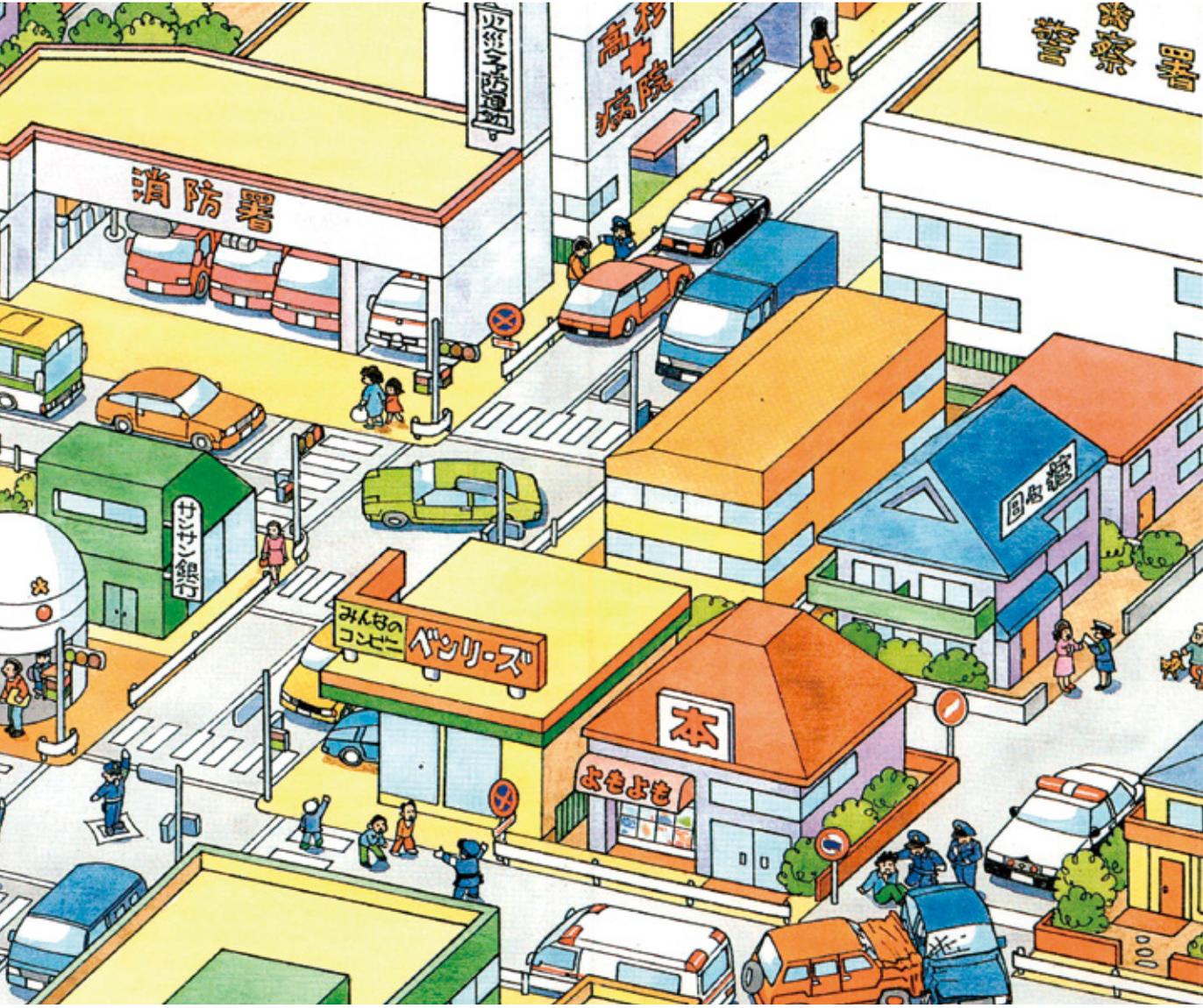
「けいさつの人<sup>しごと</sup>は、いろんな仕事  
をしているのかな。」



「けいさつの人<sup>しごと</sup>は、いろんな仕事  
をしているんだね。」



「みんなの安全<sup>あんぜん</sup>を守るためのもの  
がたくさんあるわ。」



社会科資料集4年(光文書院)

がくしゅうもんだい  
**学習問題**

事故や事件からわたしたちの安全を守るために、だれがどのようなはたらきをしているのでしょうか。

交番のおまわりさんは、どんな仕事をしているのでしょうか。



## ●<sup>はたら</sup>交番で働くおまわりさん

そうまさんたちは、おまわりさんが、町の中で、どのような<sup>しごと</sup>仕事をしているのか聞いてみることにしました。



「交番にいるおまわりさんは、どんな仕事をしているのかな。」



「交番には、どんな<sup>ようじ</sup>用事でくる人がいるのかな。」



④ パトロールカー



④ 交番用オートバイ



### 門川交番のおまわりさんの話

わたしたちのおもな仕事は、事故がおきた時のしより、<sup>ちいき</sup>地域のパトロール（見回り）、<sup>おもの</sup>落とし物の<sup>そうだん</sup>相談などです。事故や事件が起きたときは、<sup>ひゆうが</sup>日向けいさつしよと協力して仕事をしています。

事故や事件がなく、<sup>あんしん</sup>安心してくらせる門川町になることを<sup>ねが</sup>願って、毎日仕事にはげんでいます。

## 門川交番のおまわりさんの1日



午前8時  
地域の人たちと協力して交通  
しどうをします。



午前10時  
地域に住んでいる人の家をま  
わって、お話をします。



午後1時  
の  
パトカーに乗って、町内のパ  
トロール（見回り）をします。



午後4時  
交番で落とし物をうけついま  
す。落としの人が来たら、返  
かえ  
します。



午後7時  
道にまよった人に道を教えたり  
します。



午後11時  
の  
夜にも、町の安全を守るため  
あんぜん  
にパトロールします。

そうまさんたちは、交通安全あんぜんのための  
けいさつしらの仕事について、調べてみるこ  
とにしました。



① 白バイ



① 事故しより車

## ●交通事故がおきたら



「交通事故がおきたら110番するんだよね。」



「でも110番すると、どこに連らくされるのだろう。」

そうまさんたちは、日向けいさつしよの人に、110番のしくみについて聞いてみることにしました。



## 日向けいさつしよの話

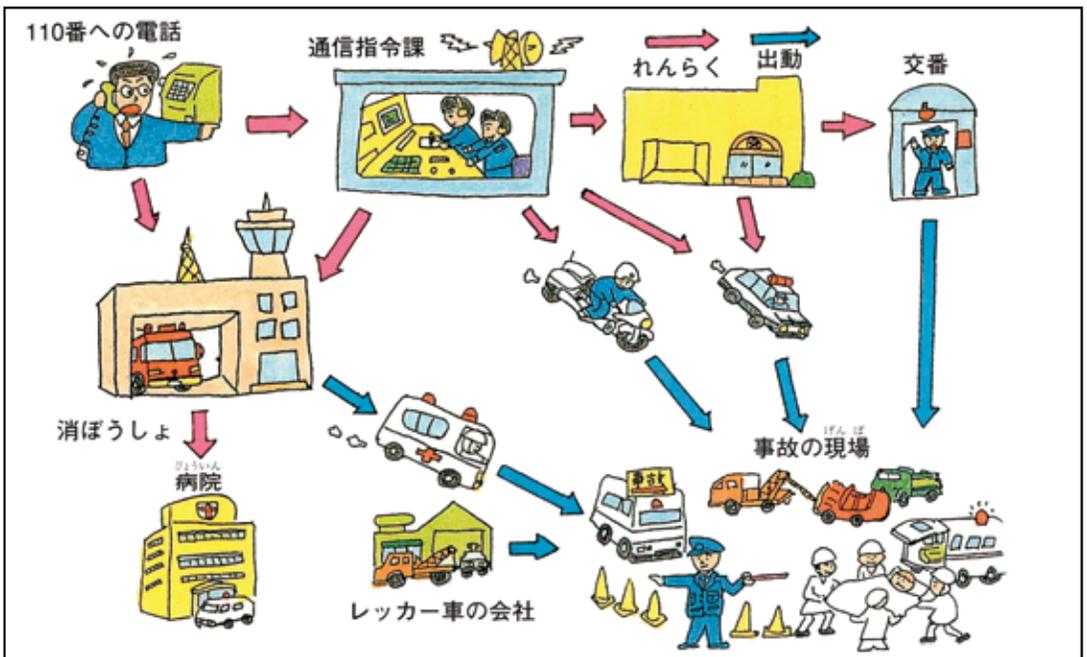
110番の電話は、すべて県のけいさつ本部通信指令室しれいしつにつながり、すぐに、近くのけいさつしよや交番むせんに知らせます。無線でパトロールカーや白バイに知らせることもあります。知らせを受けたけいさつかんは、すばやく現場げんばにかけつけます。事故の様子によっては、レッカー車しやう、消ぼうしよしょうしよなどほかの所にも連らくします。事故はいつおこるか分からないので、夜や休みの日も交代こうたいで仕事をしています。



1 つうしんしれいか  
通信指令課



1 レッカー車を使った作業の様子  
さぎょう ようす



1 事故がおきたときのれんらく図

### 110番したときに聞かれること

- ①何がありましたか。●事故？事件？
- ②いつですか。
- ③どこですか。
- ④はん人はいますか。●どんな人？●人数は？
- ⑤けが人はいますか。●どんな様子？
- ⑥あなたの住所<sup>じゅうしょ</sup>、名前、電話番号は。

いたずら電話は  
だめだよ！



けんけい  
宮崎県警キャラクター  
みやけいちゃん

交通事故から人びとのくらしを守るために、けいさつの人たちはどんな仕事をしているのでしょうか。

## ◎交通事故をふせぐために

日向けいさつしょの人は、交通事故をふせぐための仕事についても話をしてくださいました。



### 日向けいさつしょの人の話

けいさつしょは、交通事故をふせぐために、しどう、と取りしまり、安全のための教育、という3つの仕事をしています。学校で行う交通安全教室は、安全のための教育の仕事のひとつです。

また、交通事故をふせぐための活動は、けいさつと町の人たちと協力して取り組んでいます。



① 交通安全教室



① 交通安全のしどう



「けいさつの人以外にも、交通事故をふせぐ活動をしている人がいるのかな。」



「役場の人に聞いてみれば分かるかも。」

そうまさんたちは、門川町役場をたずねてみることにしました。

交通事故から人びとの暮らしを守るために、町の人たちはどんな活動をしているのでしょうか。

**門川町役場の人の話**

役場では、交通事故をふせぐために、町の広ほう紙で交通安全のよびかけをのせたり、町の人たちに交通安全こう習会をしたりしています。また、けいさつなどと協力して、道路をなおしたり安全設備を整えたりすることもしています。

交通事故のない町づくりは、町民みんなの願いです。けいさつや学校、その他いろいろな町の人びとと、連らくを取り合って、計画的に町の交通安全をすすめています。

**お願い**

門川町内では、鍵をかけていない自動車が発見されたり、車内から現金が発見される被害が多く発生しています。  
出かける前の**戸締まり！車のドアロック！**を忘れないようにしましょう。

**交通速報**  
かどがわ  
30分間隔  
FM102.5  
56-1442

**令和元年の犯罪発生状況**  
門川交番管内の犯罪発生件数

犯罪種別	発生件数
窃盗	12
窃盗(自転車)	8
窃盗(現金)	5
窃盗(貴重品)	3
窃盗(その他)	2
窃盗(自動車)	1

ちょっとだけ 離れるだけでも **まず施錠**

① 門川町の広ほう紙



① 交通安全協会による交通安全指導



① 交通安全こう習会



交通事故をふせぐために、町にはどんなものがあるでしょうか。

## ◎道路の安全の工夫 あんぜん くふう



「ぼくは、学校に来るとき、いつも歩道橋をわたるよ。」



「歩道橋は、みんなの安全を考えて作られたものだね。」



「ほかにも安全を守るためのものはあるのかな。」

そうまさんたちは、安全を守るためのものがないか、学校のまわりをさがしてみました。



① カーブミラー



② ガードレール

時間が決められているのは、なぜだろう。



③ スクールゾーン

## 安全な町づくりのために

日向けいさつしょの生活安全課かの人は、安心・安全な町づくりについて話をしてくださいました。



### 生活安全課の人の話

地域ちいきのみなさんが困こまったときに、最初かにかけつけるなど、みなさんの一番近くで活動かつどうするのがわたしたちの仕事です。安全で安心あしんな生活を守るために、昼も夜もパトカーやバイクで、みなさんのお家まわの周りのパトロールをしています。また、みなさんのお家ほうもんを訪問こまして、困こまったことがないかを聞いて、困こまったことがあれば、一つ一つ解決かいけつして、みなさんの安全で安心な生活を守っています。



① 防犯カメラ



① おたすけハウスのステッカー



### 門川町役場の人のお話

門川町せいしやうねんには、青少年を守る活動をする「町の見回り隊たい」の方々がいらっしゃいます。青少年が安全に、安心してすごすことができるように、様々な活動さまさま かつどうをしてくださっています。普段は別の仕事をされている方もいます。見回り隊のお仕事は、自転車の乗り方のしどや町内のそうじ、駅周辺えきしゅうへんのパトロール等です。

入学式前には、カーブミラーいけんのそうじもしています。1年に1回、意見交換会ごうかんかいも開いています。小・中学校、高校の先生達とも情報交換じやうほうこうかんして、よりよい活動ができるようにしています。



① カーブミラーのおそうじ



① 地域の防犯パトロール

## まとめよう



「<sup>あんぜん</sup>ぼくは、安全を守るためのものを新聞にまとめました。」

交通安全新聞  
明川町

朝は車が通れない!?

道ろひょうしきの下に時間  
が書いてあるよ。このひょう  
しきがある道ろは、七時半か  
から八時までは車が通れないよ。

ワイスコーナー  
この道ろひょうしきの  
名前は何でしょう。また  
どんな意味でしょう。

学校の登校  
する子どもた  
ちの安全を守る  
ためなんだよ。

目の不自由な人のために  
黄色い  
点字の  
棒が  
あって  
歩道  
の  
幅が  
あ  
るよ。

交通安全ガードレール  
学校の前の  
ガードレールには  
文字が書いて  
あるよ。

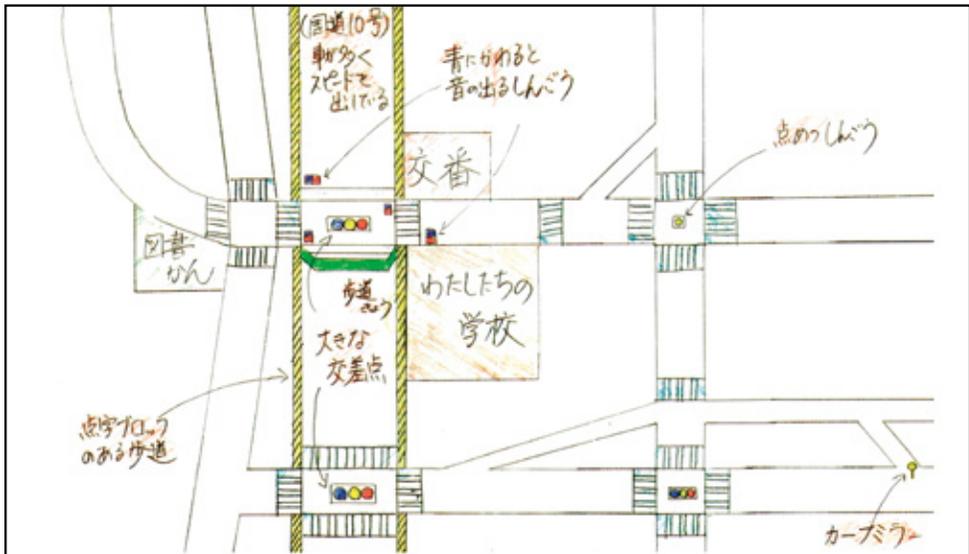
ワイスコーナーの答え  
「自転車横断帯。  
道ろをわたるときに  
③:にのふすまをはかるとい  
う。」

道ろには、みんなの  
安全を考えてつくられ  
たものがたくさん  
あったよ。

文字がうかびあがる  
ガードレール  
交通安全  
正面  
から  
見え  
ない  
けど  
な  
な  
な  
の  
か  
ら  
見  
え  
る  
よ。  
交  
通  
安  
全  
だ  
と



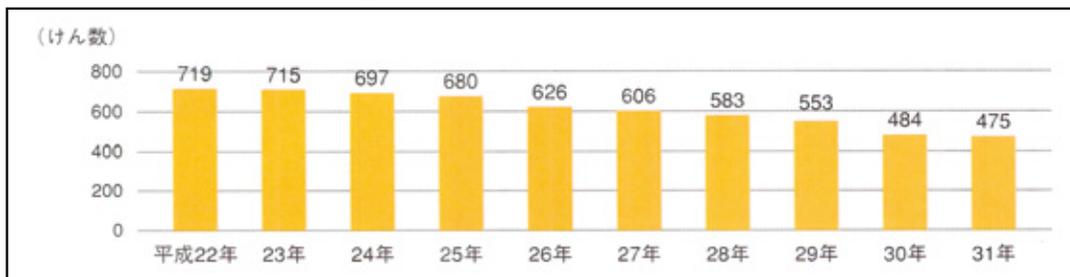
「わたしは、交通安全マップを作っ  
てみました。」



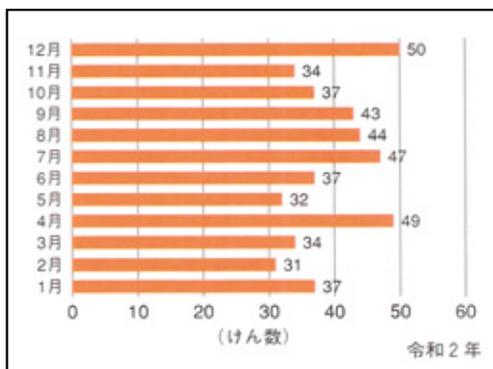
## 調べてみよう

### ● グラフで見る交通とうけい (日向けいさつしょ)<sup>ひゅうが</sup>

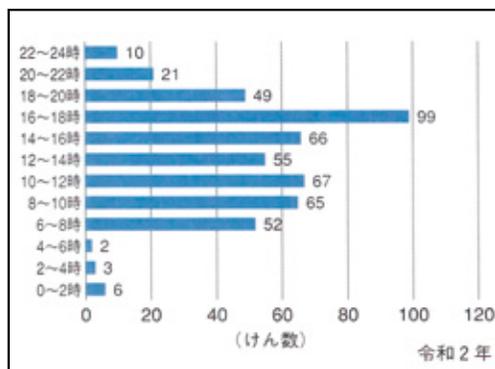
④ 交通事故の年別けん数 (月べつ)



④ 交通事故の起きた数 (月べつ)<sup>お</sup>



④ 交通事故の起きた数 (時間べつ)<sup>お</sup>



### ● かん係きかの住所・電話番号<sup>けい</sup> <sup>じゅうしょ</sup>

宮崎県けいさつ本部 〒 880-8509 宮崎市旭 1-8-28 TEL (0985) 31-0110

日向けいさつしょ 〒 883-0045 日向市本町 2-1-13 TEL (0982) 53-0110

門川交番 〒 889-0611 門川町大字門川尾末 8600-31

TEL (0982) 63-1442

### ● 学習のさん考になるホームページアドレス<sup>がくしゅう</sup>

みやざき  
・宮崎県けいさつ

<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/police/>

にいがたけん  
・新潟県けいさつ子ども向け広報誌「おまわりさん」

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kenkei/hikaru-corner-omawarisan-omawarisan.html>

ひょうご  
・兵庫県けいさつこどもけいさつ図かん

<https://www.police.pref.hyogo.lg.jp/variety/kodomo/study/index.htm>

しまね  
・島根県けいさつキッズコーナー

[http://www.pref.shimane.lg.jp/police/07\\_police\\_introduction/kids\\_corner/](http://www.pref.shimane.lg.jp/police/07_police_introduction/kids_corner/)

かながわ  
・神奈川県けいさつキッズクラブ

<https://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesa8011.htm>

# 4

## 門川町の移り変わり



でんとう  
① 伝統料理



① 昔の道具

わたしたちの身のまわりには、どのような古いものがあるでしょうか。



「日曜日ようにさかなずしを食べに行きました。新せんでおいしかったです。」



「その料理は、きょうどりょうり郷土料理というそうです。門川町に古くからのこる料理の一つだそうです。」



① 祭り・行事



① おづえ  
尾末神社



「門川町には、料理<sup>りょうり</sup>のほかにも、古くからのこる道具<sup>まつ ぎょうじ</sup>、祭りや行事、文<sup>ざい</sup>化財<sup>しら</sup>などがあります。古い道具<sup>しら</sup>を調べることで、昔の人のくらしの様子<sup>ようす</sup>がわかるのではないのでしょうか。」

わたしたちの身のまわりには、古くからのこるものがたくさんあります。学校や家など、身のまわりの古いものについて調べてみましょう。

### がくしゅうもんだい 学習問題

地域<sup>いき</sup>の人びとのくらしは、どのように変わってきたのでしょうか。



① みんぞくしりょうてんじしつ  
民俗資料展示室

# 1

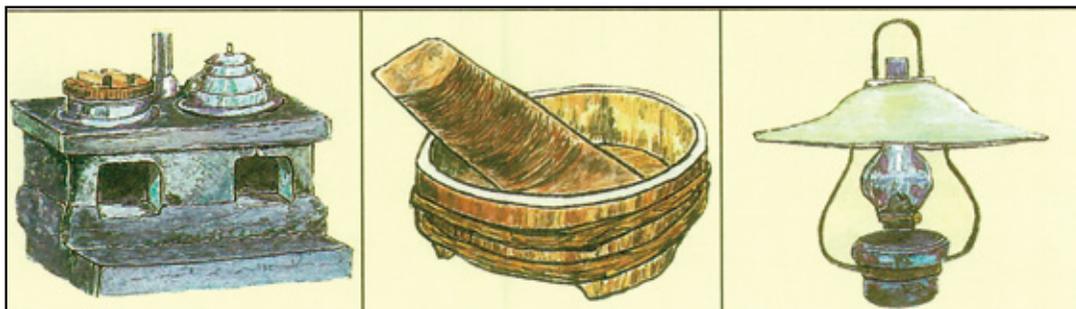
## 古い道具と 昔の暮らし

### ◎昔の道具とくらしの<sup>へんか</sup>変化

わたしたちのくらしは、昔とくらべてずいぶん<sup>か</sup>変わってきています。

先生が昔のくらしを知るために、上のよ  
うな写真や<sup>じっさい</sup>実際に<sup>つか</sup>使われていた道具を見せて  
てくださいました。

## ◎昔の生活で使われていた道具



① かまど

① せんたく板とたらい

① ランプ

わたしたちの家の物置やおし入れをさがすと、今は使っていない昔の道具が出てくることがあります。

わたしたちのまわりには、どんな古い道具が残っているのでしょうか。



「この道具はどのようにして使ったのかしら。」



「なぜ、今はこのような道具がなくなったのだろう。」



「作り方がかんたんだなあ。これで大じょうぶなのかなあ。」



「これはおもしろい道具ね。今で言うと、どの道具にあたるのかなあ。」

### 学習ポイント

古い道具の使い方について考えてみよう。

古い道具を持ちよって、実際に体けんしてみよう。

みんぞくしりょうてんじしつ  
民俗資料展示室などで、古い道具をさがしてみよう。



### 学習の仕方 アドバイス

古い道具を体けんしよう。

(せんたく板の体けん)

(1) 体けんする前に

・古い道具についてよく知る人に、<sup>つか</sup>使い方を教わる。

・わからないことは質<sup>しつもん</sup>問する。

(2) 体けんしてみよう

・せんたく板のみぞのむきに注意してたんたく物をこすりつける。

(3) 体けんした後は

・後かたづけをする  
・気づいたことを話し合う。

## ●古い道具を体けんする

ひまりさんたちは、おじいちゃんやおばあちゃんからせんたく板を使ったせんたくの仕方を聞き、<sup>じっさい</sup>実際にせんたくをしてみることにしました。



「どうやって、よごれがおちているのかしら。」



「せんたく板のみぞの上にこすりつけるようにして、よごれを落とすんだね。」



「板にあるぎざぎざは、よごれを落とすためにあったんだね。でも、一つずつ手であらうから、たくさんせんたく物があると時間がかかってしまうよ。」

## 学習ポイント

古い道具には、どのような工夫があるのでしょうか。

昔、<sup>つか</sup>使っていた人に、使い方のせつめいを聞こう。

<sup>じっさい</sup>実際に使ってみて、わかったことや感じたことを話し合おう。



せんたく板であらっているとき、同じしせいでずっとせんたくをするのがとてもつかれました。これでは、あまりたくさんできないなあと思いました。



私もせんたく板であらうのは大変だと思いました。でも、手あらいだと、よごれている部分ぶぶんがよく分かり、集中しゅうしてあらうことができるのはいいところだと思いました。



### 中央公民館の方の話

昔のせんたくはすべて手あらいで行っていました。冬など寒い時期いたのてあらいは、水が冷たく、とても手が痛かったです。でも、せんたく板でのせんたくは、みぞにせっけんのあわがたまるので、よごれがよく落ちるようべんりにできているので便利なんですよ。

また、昔のせんたくは手あらいで大変でしたが、一つ一つ気持をこめてあらっていたことが分かりますね。



「せんたくの仕方にも、いろいろなくふう工夫や変化があるんだね。せんたく板つかを使っていたころは、どんなくらしをしていたのかな。」

### がくしゅうもんだい 学習問題

古い道具つかを使っていたころの人々のくらしは、どんな様子ようすだったのでしょか。

年代ごとのせんたくの仕方うつの移り変わり

70年前



一枚ずつ手であらう。



40年前



ローラーでせんたく物の水気を取る。



現在



ボタン一つでせんたくできる。



昔の食事の様子ようす

## ●昔のくらし

古い道具には、どのような工夫くふうがあるのでしょうか。

ひまりさんは、昔のくらしについて知りたいと思いました。そこで、いっしょに住んでいるおばあさんに食事の様子ようすやすい事の様子について聞くことにしました。



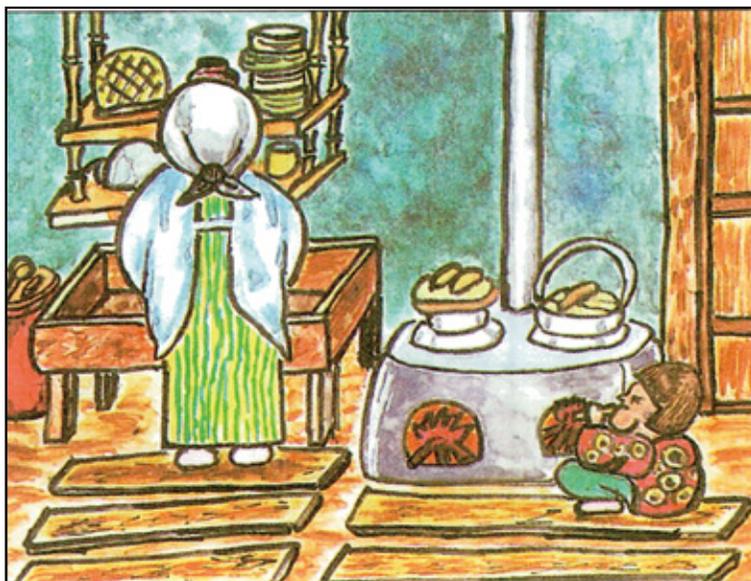
① こたつ



### ひまりさんのおばあさんの話

わたしの子どもころは、今のよ  
うにいすはなく、みんな正ただぎをして  
食事をしてたよ。でも、ときどき足がしびれて  
ね。また、食べ物をそまつそまつにしてはいけないとい  
つも言われていたよ。

冬はこたつでおじいさんの話を聞くのが楽しみ  
だったよ。昔は今のようにテレビなんてなかった  
からね。



① 昔のすい事の様子



① まき



① いど

昔



① おかま

今



① 電気すい飯ジャー



### ひまりさんのおばあさんの話

昔は台所だいどころに水道もガスもなかったから、ご飯はんをたくのにまきを使っていたんだよ。おばあさんやおじいさんが子どものころは、井戸いどから水をくんだり、かまどの火をおこしたりするなどお手伝いつだをよくしたもんだよ。

今は、スイッチ一つでご飯がたけて、便利べんりになったね。



展示室にある古い道具は、どのように使われていたのでしょうか。

## ◎<sup>みんぞく しりょうてん</sup>民俗資料展示室<sup>し</sup>で昔のくらしを調べる

ひまりさんたちは、昔のくらしについてもっとくわしく調べるために、<sup>みんぞく しりょうてん</sup>民俗資料展示室<sup>しつ</sup>に見学に行くことにしました。

<sup>てん</sup>展示室には、昔の部屋がありました。

 「部屋の真ん中に、いろいろがあるよ。みんなでかこんだのかな。」

 「古い道具がたくさんあるね。どんなことに使われていたのかな。」

ひまりさんたちは、<sup>かん</sup>館長さんからお話をうかがいました。



① 中央公民館



① 展示室の様子

### <sup>かん</sup>館長さんのお話

<sup>てんじしつ</sup>この展示室は、昔の人たちがどんな道具を使って生活していたかを教えてください。昔の人たちは、生きるためにすばらしい<sup>くふう</sup>工夫や<sup>ど</sup>努力をしていたかがよくわかると思います。

月 日	月 日
道具メモ	道具メモ
◎道具の名前 かまど	◎道具の名前 ガスコンロ
◎使い方 火をおこして、まきをくべる。	◎使い方 手前にあるコックを開いて、 マッチで火をつける
◎工夫 ねつがうまくつたわるよう に少し丸い形になっている。	◎工夫 コックで火の強さをちょうせ つできる。
◎いつごろから使われていた か おばあさんが生まれる前から	◎いつごろから使われていたか おばあさんが子どものころから
◎しらべた場所・聞いた人 館長さん	◎しらべた場所・聞いた人 館長さん



学習の仕方  
アドバイス

### インタビューの仕方

- ・あいさつと自こし  
ようかいをする。  
(れい)
- 小学校の△△  
です。
- ・見学の目てきをつ  
たえる。
- ・道具の名前や使い  
方など、分からな  
いことをしつもん  
する。
- ・展示物てんじにさわってい  
いか、体けんでき  
るか聞いてみる。
- ・話が終わったら、  
お礼れいを言う。

ひまりさんたちは、教室に帰ってから、見  
学して分かったことを話し合いました。そし  
て、道具メモにまとめてみました。



「昔は、自分でかまどに火をおこして、  
食事を作っていたんだね。とてもたい



へんだったんだなあ。」

「昔のミシンは、足つかを使って動かしてい  
たんだね。今は電気で動くから便利べんりね。」



「でも、中には今使っている道具に近  
いものもあるね。道具はどのように変  
わってきたのかな。」

### ことば

#### ◆道具

わたしたちは、昔も  
今も、毎日のくらしの  
中でたくさんの道具を  
使っています。道具は、  
くらしをよりよく変え  
ようとする人々の願ねが  
いとともにかわってきま  
した。



① 昔のミシンの様子ようす

	100年前	50年前	今
	おじいさん、おばあさんが子どものころ		お父さん、お母さんが子どものころ わたしが育つたころ
りょうり	 火かげんに気をつけてじゅんびをしていた。	 ガステーブルになって火かげんも自由になった。	 電子レンジになってつめたい物もすぐにあたまるようになった。
あかり	 昔は、ランプで小さい光だった。	 電きゆうで部屋の中が明るくなった。	 けいこう灯でLED電球 <small>でんきゆう</small> が増え、もっと明るくなった。
門川町の出来事	門川町に電とうがついた。 草川小学校、門川小学校ができた。	門川中学校ができた。	国道10号ができて便利 <small>べんり</small> になった。 五十鈴小学校ができた。 門川町役場の新庁舎ができた。

道具はくらしをどのように変えたのでしょうか。



### 学習の仕方 アドバイス

- ・一番上に横じくをつくり、左はしを100年前、右はしを今とする。
- ・くらしのうつり変わりが分かるように、だれが子どものころだったか書きこむ。
- ・年表に調べた道具の絵や写真をはって、くらしの様子分かる文を書く。道具メモをさんこうにするといいね。

## ●くらしのうつり変わり

ひまりさんたちは、調べたことをもとに、道具年表をつくることにしました。



「同じ役わりをする道具をならべると、昔と今のちがいがよくわかるんじゃない。」



「門川町のれきしもいっしょにまとめると、使っていたころのこともっと分かりやすくなるね。」

### 学習ポイント

調べたことをもとに、道具年表をつくらう。

道具年表を見て、分かったことや考えたことを話し合おう。

ひまりさんたちは、できあがった道具年表を見て、人々のくらしと道具の移り変わりについて話し合いました。



「明かりもせんたくも、道具が変わって便利べんりになったんだね。」



「自分たちの生活が少しでもよくなるように、ちえはたらを働かせたり、工夫くふうしたりして道具は変わってきたんだね。」



「昔の人のちえやどりよくのおかげで、くらしが便利になってきたことが分かったよ。」



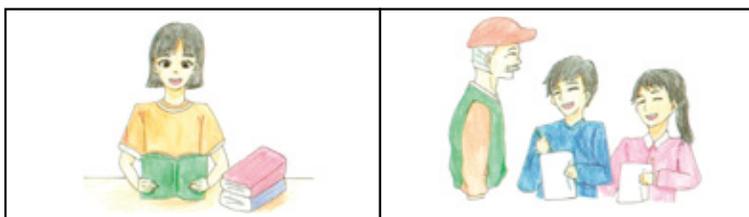
「うん。そうだね。みんなよりよい生活を願ねがっていたんだね。道具の他にも、地域いきにのこる古いものを調しらべてみたいね。」



## 学習の仕方 アドバイス

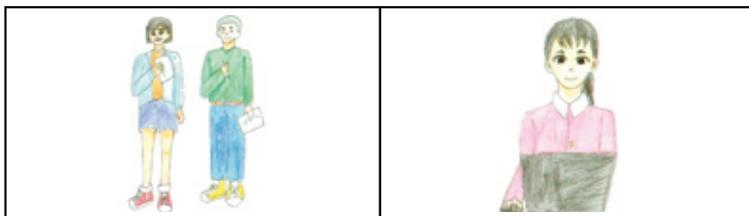
- 学習したことからもっと知りたいことや調しらべてみたいことをまとめる。
- 調べる方法や内容についてみんなで話し合う。

## ◆調べる方法◆



① 本で調べる

① 聞き取り調査をする



① 歴史資料館へ行く  
(民俗資料展示室)

① インターネットで調べる

# 2

## じんこう 人口の うつ か 移り変わり

### ● じんこう うつ 人口の移り変わり

表 門川町の人口の変化 国勢調査に基づく

年	1970年	1980年	1990年	2000年	2010年
人口	15540人	18533人	18894人	19287人	18854人



「門川町の人口はどう変わっているのかな。」

「1970年から2010年までの間の移り変わりがわかるわ。」



「40年間の移り変わりになるわね。」

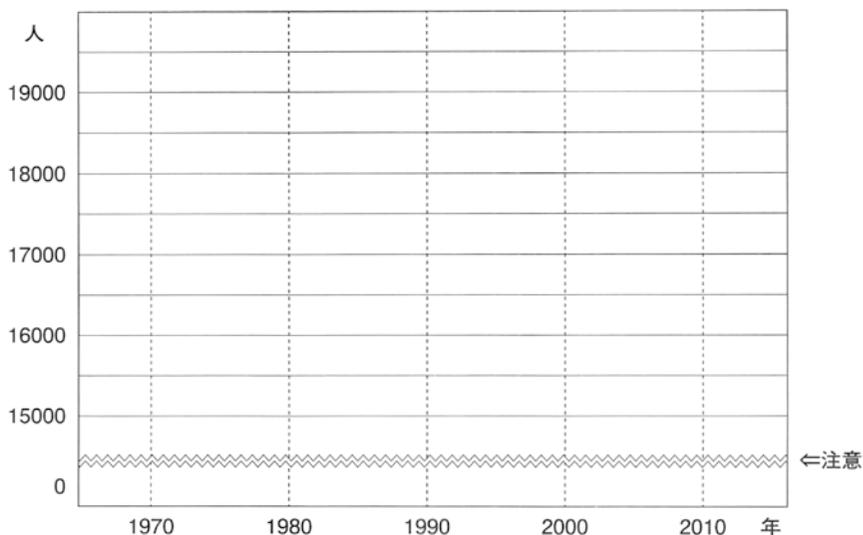


「でも、表だとわかりにくいなあ。どうしたらわかりやすくなるかな。」

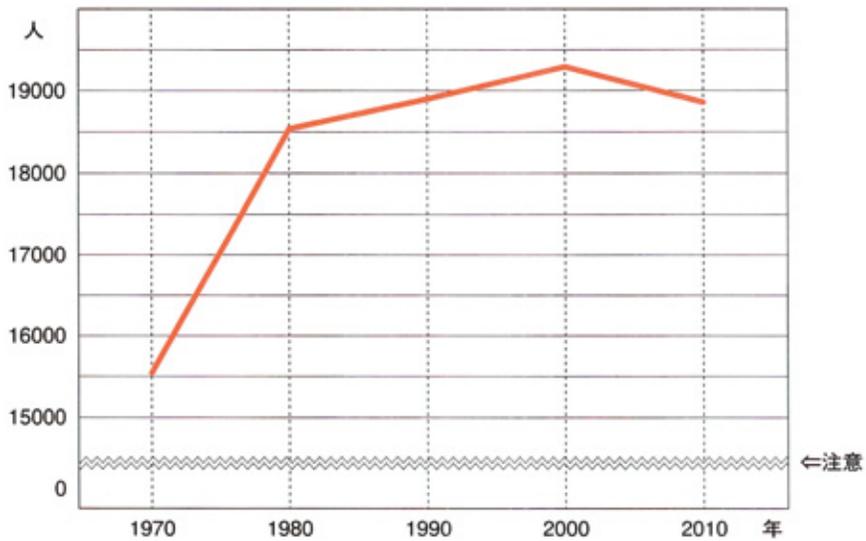


「グラフに表すとわかりやすくなりますよ。上の **表** を **グラフ** に表してみましよう。」

グラフ 門川町の人口の変化



グラフ 門川町の人口の変化（折れ線グラフ）



「グラフに表すと分かりやすいなあ。2000年が一番多いことがすぐわかるよ。」

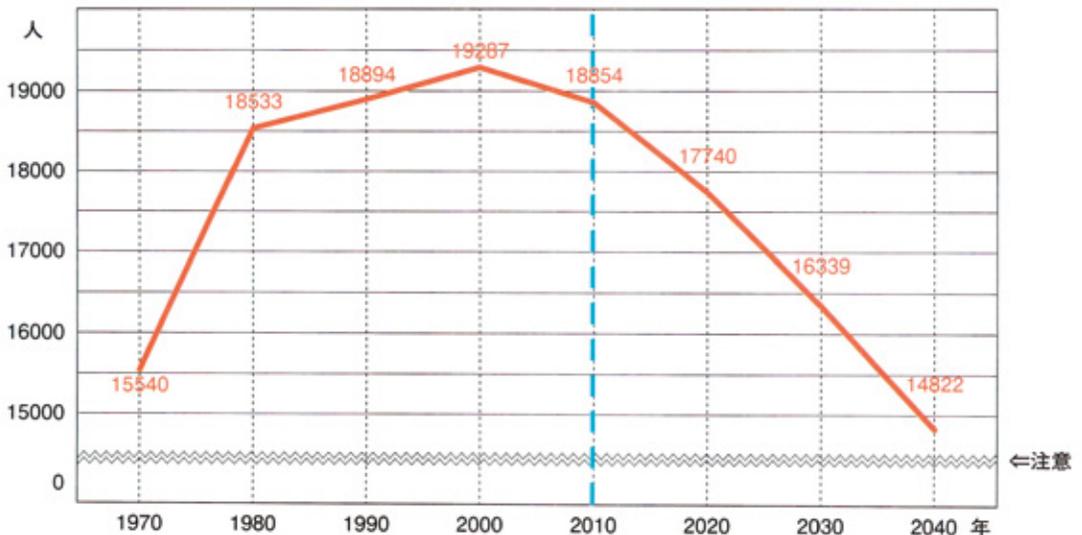


「これから門川町の人口はどう変わっていくのかしら。」



「こんな**グラフ**を見つけたよ。」

グラフ 門川町の人口の変化とこれからの予想



2010年までは「国勢調査」に基づき、2020年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」に基づく推計値

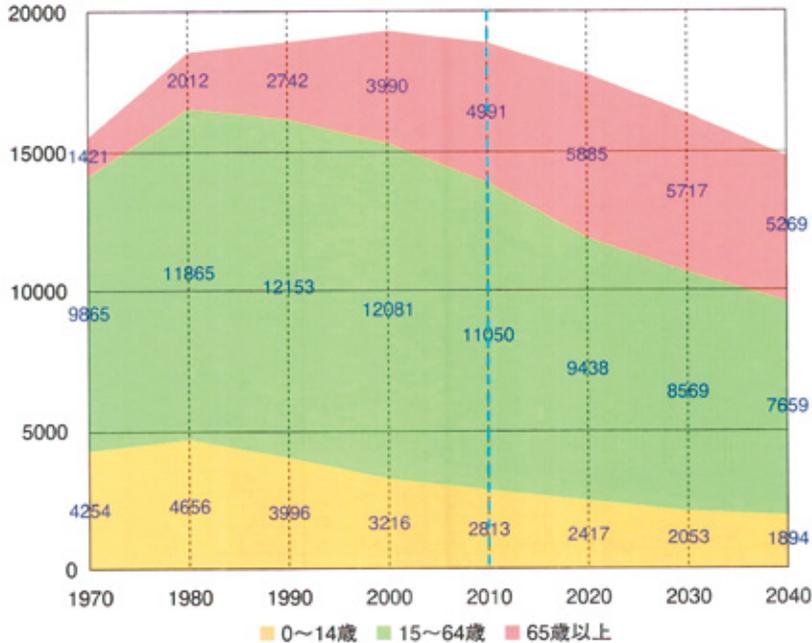


「2010年からも人口は減っていくようね。」



「先生はこんなグラフを見つけました。」

グラフ 門川町の年代別人口の変化とこれからの予想 (じく: たて=人/よこ=年)



2010年までは「国勢調査」に基づき、2020年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」に基づく推計値



「門川町の人口は、特に0~14歳の子どもの数が減っていくんだね。」



「逆に65歳以上の高れい者の数は増えているわ。」



「子どもが減り、高れい者が増えていくことを『少子高れい化』とよびます。門川町だけでなく、日本全体でも同じように変わってきています。人口が減り『少子高れい化』がすすむと、私たちの生活はどう変わっていくでしょう。」

# 3

## 学校周辺の うつ か 移り変わり

### ●学校周辺の移り変わり



「次の写真は、門川町にある3つの小学校のある地域<sup>いき</sup>を、空からさつえいしたものです。左が今から40年ほど前、右が今の写真です。昔と今でどんなちがいがあるかさがしてみましよう。」

写真 門川小学校周辺

40年ほど前



現在



写真 草川小学校周辺

40年ほど前



現在



※ それぞれ写真中央の+は、それぞれの小学校の運動場を示しています。

写真 五十鈴小学校周辺

40年ほど前

現在



「どの小学校のまわりも、田んぼが少なくなって<sup>たてもの</sup>建物が増えているね。」



「あれっ。五十鈴小学校がないわ。」



「ほんとね。五十鈴小学校はいつできたのかしら。」



「五十鈴小学校は、1984年（昭和59年）の4月に<sup>かいこう</sup>開校したそうです。門川町で一番新しい学校ですね。」



「この写真、あと少しでぼくの家<sup>の場所</sup>が入っていたのにな。ぼくの家<sup>の場所</sup>は、昔どうなっていたんだろう。」



「大丈夫です。<sup>だいじょうぶ</sup>国土交通省<sup>こくどうつうしょう</sup>の<sup>こくど</sup>国土地理院<sup>ちりいん</sup>のホームページで見ることができます。それではみんなで、自分の家のまわりの今と昔を見てみましょう。」

## ●インタビューをしてみよう



「これまで **グラフ** や **写真** で門川町の移<sup>うつ</sup>り変<sup>か</sup>わりをみてきました。

今度は家族や地<sup>い</sup>域の人にインタビューをして、自分の考えたテーマで今と昔<sup>くら</sup>を比べてみましょう。」



「わたしは、どんなところで買い物をしていたのかをおばあちゃんにインタビューしてみよう。」



「ぼくは、となりのおじさんに、どこでどんな遊<sup>あそ</sup>びをしていたのかを聞きたいな。」



学習の仕方  
アドバイス

### インタビューの方法

- インタビューで何を知りたいのかのテーマを決めましょう。
- インタビューのしつ問を決めましょう。
- インタビューの相手を決めましょう。
- インタビューの相手にインタビューのおねがいしましょう。
  - 時間・場所・内容を伝えましょう。
- インタビューをしましょう。
  - 質<sup>しつもん</sup>問の順番・メモの準<sup>じゅんび</sup>備
- インタビューに答えてくれたかたにお礼を伝えましょう。
  - 直<sup>せつ</sup>接会<sup>あ</sup>って・電話で・手紙で

## ●門川町のこれから



「これまで資料やインタビューで、門川町の<sup>うつ</sup>移り<sup>か</sup>変わりを学習してきました。

みなさんは、これから門川町をどんなまちにしていきたいですか。また、そのために何をしようと考えますか。

自分の考えをまとめて、発表しましょう。」

### 「元気のあるまち」

そのために  
門川のお祭りはとって  
も盛り上がるし、きれいな海や山、おいしい魚や農作物<sup>のうさくもつ</sup>をいろいろな人にしようかいしたい。



### 「おじいちゃんやおばあちゃんが安心してくらせるまち」

そのために  
今の生活で<sup>こま</sup>困っていることや、助かっていることを<sup>しら</sup>調べてみたい。



### 「自然さいがいに強いまち」

そのために  
避難訓練<sup>ひなんくんれん</sup>やぼうさい学習を地いきの人と一しょにやっていきたい。



### 「人口がへらないまち」

そのために  
門川町の住みやすさの  
仕組みを調べたり、他の<sup>しちょうそん</sup>市町村がしていることを調べてみたい。



「まちづくりには、一人一人が『自分のまち』として考え、みんなで意見を出し合うことが大切です。しょう来の門川町をよりよいまちにしていきたい。」

- ヌ モ -

A series of horizontal dashed lines for handwriting practice, consisting of 20 rows.

# 5

## 住よいくらしをいへる



① 食事の後かたづけ



② 公園で水を飲む子ども

わたしたちは、水がほしいとき、水道のじゃ口をひねるだけで水を手に入れることができます。その分、たくさんの水を<sup>つか</sup>使うようになってきました。

また、何かを作ったり、後かたづけをしたりすると、<sup>かなら</sup>必ずごみが出ます。たくさんのごみが、道路のわきに集められているのを見かけ、びっくりします。このごみをそのままにしておくと町の中は、よごれてしまいます。



① ごみがいっぱいおいてあるごみしゅう集所



① ごみの不法投棄ふほうとうき



「学校や家庭の水は、どうやって送られてくるのかな。」



「水道の水がいつまでも出てくるのは、どうしてなんだろう。」



「たくさん集まったごみは、どこに行くのかな。」

がくしゅうもんだい  
**学習問題**

わたしたちの健康けんこうで住みよいくらしは、どのような人々の  
のはたらきや、しくみでささえられているのでしょうか

# 1

## 水は どこから

わたしたちは、水をどのくらい使っているのでしょうか。



### ●わたしたちが<sup>つか</sup>使う水の量

そうまさんたちは、学校でよく使う水道について話し合いました。



「手洗い場の水道で、よく水の飲んでいるよ。」



「校しゃの<sup>まわ</sup>周りの水道もよく使っているね。」



「校しゃの周りにも、水道のじゃ口があるのね。」



「トイレや理科室には、もっとたくさんじゃ口があるよ。」



「学校には、ずいぶんじゃ口がありそうね。」



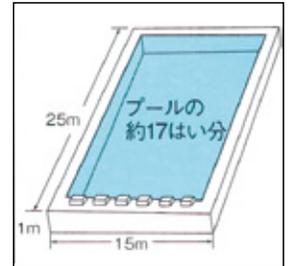
「学校には、どれくらいじゃ口があるのかな。」

そうまさんたちは、学校のじゃ口の数を調べてまとめることにしました。



#### 学習の仕方 アドバイス

- 1 予想をする。
- 2 じゃ口の数を<sup>しら</sup>調べる。
- 3 調べたものをまとめる。
- 4 わかったことをまとめる。



① 門川町で1日に使われ  
る水の量りょう

そうまさんたちは、自分たちで調べ<sup>しら</sup>てまとめた資料しりょうをもとに、話し合いました。



「ずいぶんたくさんじゃ口があるんだね。」



「これだけたくさんじゃ口があるからたくさん水を使うんだね。」



「どのじゃ口も、水道管かんでつながっているね。」



「じゃ口から出る水は、どこからくるのかな。」

そうまさんたちは、水道の水がどこからくるのか調べることにしました。

### がくしゅうもんだい 学習問題

わたしたちの生活に欠かせない水は、どこでどのようにしてつくられ、送られているのでしょうか。

## ◆そうまさんたちの<sup>しら</sup>調べる<sup>けいかく</sup>計画◆

調べる計画を立てましょう。

そうまさんたちは、予想をたてて、調べる計画を作りました。調べる計画にはまとめる方法<sup>ほう</sup>も書いておきました。

### そうまさんの学習計画

- 予想  
川から水道を通ってじゃ口にくると思う。
- 調べる方法  
役場の人にインタビューして聞いてみる。
- まとめる方法  
調べたことをイラストにしてみんなにしようか  
いする。

ぼくは、絵をかくのがとくいだから、イラストにしてまとめることにしたよ。



五十鈴川の近くの大きな建物<sup>たてももの</sup>にひみつがあると思いました。



### ゆなさんの学習計画

- 予想  
五十鈴川の近くに大きな建物<sup>たてももの</sup>があるのをみたことがあります。そこから水をすくいあげて、水道に水を流して、じゃ口までくると思います。
- 調べる方法  
役場の人にインタビューして聞いてみる。
- まとめる方法  
調べたことをイラストにしてみんなにしようか  
いする。

役場の人にインタビューして調べる計画を立てたそうさんは、必要なものを準備して、インタビューの仕方をおさらいしました。

役場の人に手紙を書く計画を立てたゆなさんは、調べ方の手びきを使って、手紙を書いてみることにしました。



### 学習の仕方 アドバイス

- 1 調べる方法を決める。
  - 2 必要なものを準備する。
    - ・メモ
    - ・えんぴつ
    - ・カメラ
- など

## インタビューの手びき

### ○自こしょうかい

こんにちは。わたしは〇〇小学校4年の△△△です。社会科で水道の水がどこからくるのか勉強しています。

いくつかおたずねしたいことがあります。

### ○インタビューすること

○学校の水道の水は、どこからくるのですか。

○どうやってきれいな水にしているのですか。

### ○お礼の言葉

ありがとうございました。

## 学習ポイント

○手紙を書くとき、注意すること

- ・何につかうし料なのか、はっきりと書く。
- ・どんなし料が必要なのかわかりやすく書く。
- ・必ずお礼の手紙を書く。

○インタビュー行くとき注意すること。

- ・前もって電話をしておく
- ・場所、時間をたしかめておく。



「計画ができたので、インタビューに行くよ。」



「手紙が書けたので、さっそく送ってみるわ。」

計画ができたなら、調べてみましょう。

## ◎じゃ口の水が通る道

学校のじゃ口は、どこにつながっているのでしょうか。

ひまりさんは、送られてきた資料<sup>しりょう</sup>を見て、水道の水がどこからくるのか<sup>しら</sup>調べました。



- 水源は小園地区にあります
- 配水池は門川高校の西側の山の上にあります
- 加草配水池も平成 18 年にできました

① 門川町の水が家庭に届くまで  
門川町役場ホームページより



① 配水池 (門川高校の西の高台にある。)



② 加草配水池



「水道の水は、五十鈴川の地下水からきているんだね。」



「くみあげられた地下水は、高台にある配水池にポンプで上げられるのね。」



「水道の水は、地下水をくみ上げて、配水管かんを通してぼくたちのもとへ送られてくるんだね。」



「どうやってきれいな水になるのかしら。もっとくわしく調べてみたいわ。」

### ことば

#### ◆配水池

しょうどく  
消毒した水をためておく設備

じょう水場では、どのようにして、水をきれいにしているのでしょうか。

## ●きれいな水をつくるために

ひまりさんたちは、どのようにして飲めるようなきれいな水にしているのか、役場の環境水道課の人にインタビューしてみることになりました。



### 役場の環境水道課の人の話

門川町の水道は、じょう水場の近くの6つの井戸からくみ上げた五十鈴川の地下水を使っています。この水はきれいなのですが、もしばいきんなどが入っていたらたいへんです。そのため薬を入れて消毒しています。消毒した水は、じょう水そうにためられます。

消毒は、機械を使って行います。

機械は1日中動いていて、計画的に消毒をするようになっていきます。

井戸や消毒、じょう水そうの様子などは、専用のパソコンやスマートフォンで知ることができます。

いつもきれいな水を送ることができるように、コンピュータで管理しているのです。

## ことば

### ◆給水とじょう水

水を家庭や学校までとどけることを給水といいます。また、水を安心して飲めるようにきれいにすることをじょう水といいます。給水やじょう水の働きのおかげで、わたしたちは生活に欠かせない水を得ています。

# 〈じょう水場し設<sup>せつ</sup>〉



① 7号井戸<sup>いど</sup>



① やくひんちゅうにゅうしつ  
薬品注入室



① コンピュータ室



① 配水池



① 送水ポンプ



「コンピュータでしっかりと管理  
されているんだね。」



「きれいな水が使えるように工夫<sup>くふう</sup>  
されているのね。」

## ことば

### ◆水質けんさ

水道の水質は、水道法<sup>ほう</sup>という法<sup>ほう</sup>りつで決められています。飲んでも体に害がないかというきじゆんをつくり、じょう水場で、細きん、にごり、におい、有害物しつをけんさします。水道の水は、こうしたけんさを受けた安全なものです。

## ●かんい水道し設<sup>せつ</sup>

配水管<sup>かん</sup>のとどかないところの水道は、どうなっているのでしょうか。

ひまりさんたちは、調べまどめていくうちに、水道の配水管<sup>かん</sup>が西門川地区までつづいていないことに気づきました。



「西門川のおばあちゃんの家には水道があるわよ。」



「役場の環境水道課<sup>かんきょう かん</sup>の人に、もう一度聞いてみよう。」

### 〈かんい水道し設〉



① 大原じょう水場



② 薬注室



③ 送水ポンプ



### 役場の環境水道課の人の話

門川町内のすべての地区には、このような水道の仕組みが広がっていません。それは、配水池から遠いなどいろいろな理由があります。

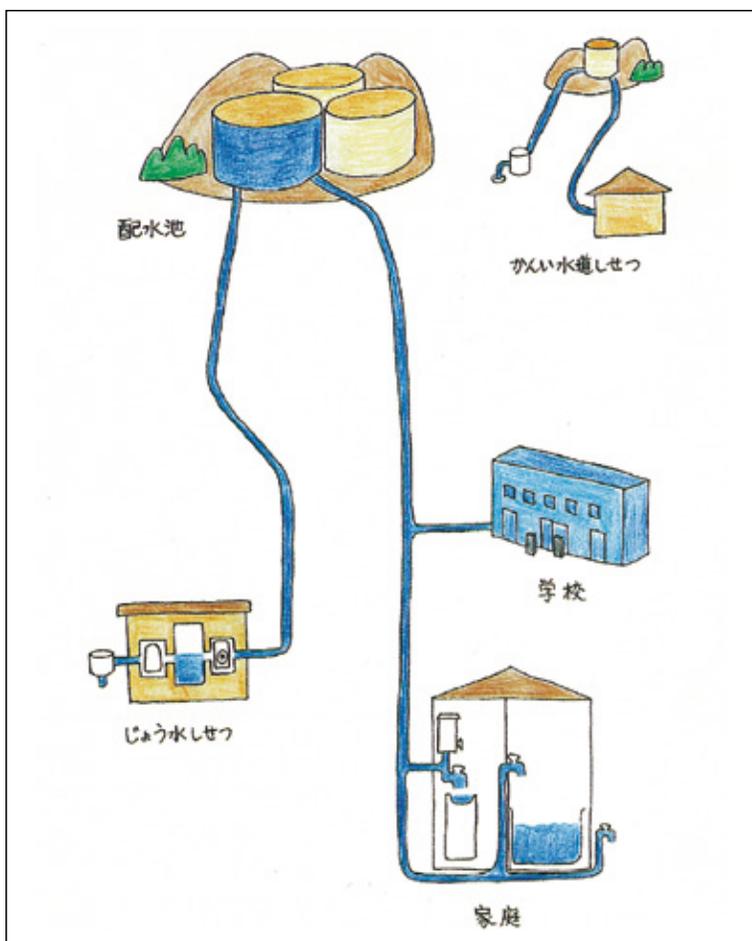
そこで町では、西門川地区にかんい水道し設をつくっています。これは、その地区にしか使えない水道です。かんい水道も五十鈴川近くの地下水をくみ上げて、高台までポンプで上げて、それぞれの家に水を送る仕組みになっています。

かんい水道のし設の様子も専用のタブレットパソコン<sup>せんよう</sup>で知ることができます。

ひまりさんたちは、今まで調べてわ  
かったことをまとめてみました。



① 上井野配水池



② ひまりさんのまとめ



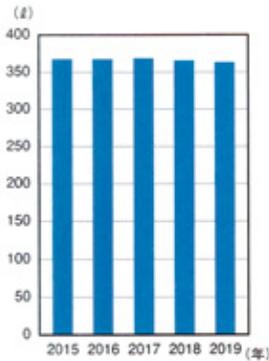
「水は、きちんと整えられた水道  
の仕組みを通して、ぼくらのもと  
にとどけられるんだね。」



「いつもきれいな水がわたしたち  
のもとにとどくように、いろいろ  
な工夫がされているのね。」

## ●水の使用量<sup>りょう</sup>

水の使用量が増えても、だいじょうぶなのでしょうか。



① 1人1日に使う水の量 (門川町)

先生が「1日に使う水の量」を表す表を見せてくださいました。



「毎日、こんなにたくさんの水を使っているのだね。」



「飲み水が一番多いのかしら。それとも、もっとほかのことで水を使っているのかしら。」

ひまりさんたちは、どんなところで水が使われているのか話し合いました。



「飲み水だけでなく、花を育てるときにも使うよ。」



「工場でものを作ったり、スーパーマーケットで野菜<sup>さい</sup>をあらったりするときにも水を使うわ。」



「公園のふん水や池などにも水が使われてるよね。」

わたしたちは、いろんなところで水を使っています。よりよい生活をするために、これからも水を大切に使い続けていかなければならないと思います。



「町ではどんな計画を考えているのかきいてみたいわ。」



### 役場の環境水道課の人の話

町では、よりよい生活ができるように、計画的に水道のし設を整え、広げてきました。今では、町内どこでも安心して水が使えるようになりましたが、これからも水道しせつの整ひなどが必要です。

最近では古くなった水道管を新しくしていますが、作り直すときには地しんに強い水道管を使って工事を進めています。

### ことば

#### ◆じょう水場

きれいな水をつくる工場の役目を果たしています。最近さいきんは、「より安全で」「おいしい」水をつくることにも力を入れるようになってきました。そのために、機械やせつびはたらのくふうだけでなく、働く人もいろいろなくふうをしています。



➡ じょう水場  
(平成15年完成門川町)



すいげんかんよう ほ あんりん  
① 水源涵養保安林

## ◎ 森林のはたらき

水源の森には、どのようなはたらきがあるのでしょうか。



「こんなにたくさん水を使っていると、地下水がなくなってしまうのではないかな。」

## ことは

すいげんかんよう ほ あんりん  
◆ 水源涵養保安林  
か せん かりゅう  
河川の下流の水の量を調節するはたらきがあると期待されて、指定された森林

そうまさんたちは、水道の水に使う地下水がなくなってしまうのではないかと思い、先生にたずねてみました。

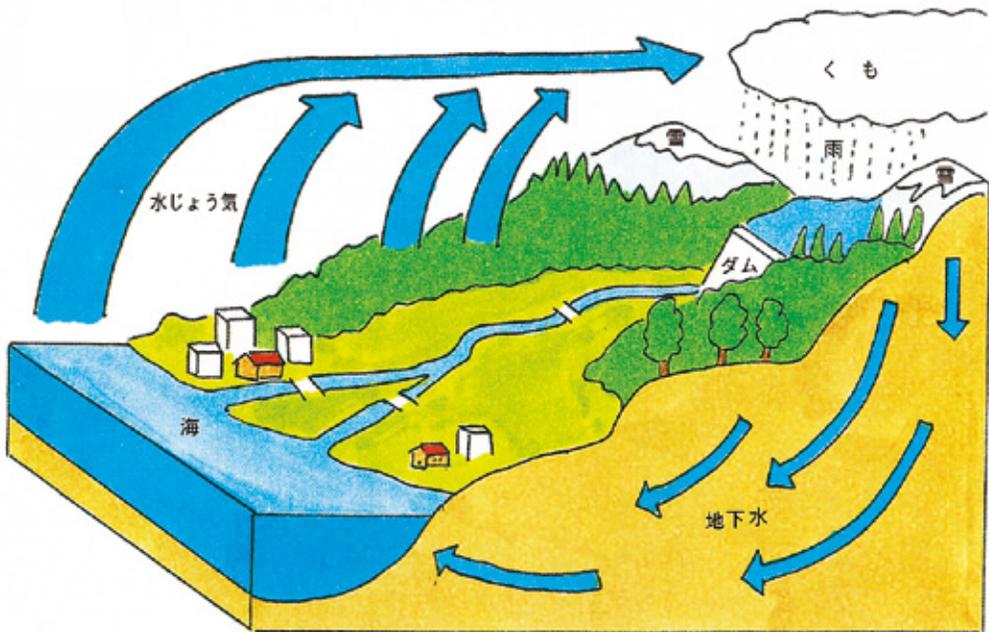
## 先生の話

森林は、<sup>あまみず</sup>雨水をたくわえ、ゆっくりと水<sup>なが</sup>を流し出す<sup>やく</sup>役わりをもっています。

また、たくわえられた水は少しずつ地下にしみこみ、<sup>ゆた</sup>豊かな地下水となります。

その地下水は、みんなの使う水道の水にもなるのですね。

このような森林には「<sup>すいげんかんよう ほ あんりん</sup>水源涵養保安林」として県が指定している森林もあります。



① 水のじゅんかん

### 先生の話

わたしたちは、水を手にいれるために森林のはたらきまで利用しているのです。

わたしたちの水源を保つために、森林を大切にしたり、ダムをつくったりしているのです。

水源は、ほかの町にあります。ですから、ほかの町とも協力して、計画的に取り組んでいるのです。

### ことば

#### ◆水源の森

日本は、水が手に入りやすい国といわれています。その理由の一つに、ゆたかな森にめぐまれていることがあげられます。水源の森を守ることは、わたしたちの暮らしを守ることにもつながっています。



「だから、ほかの町とも協力しているんだね。」



「森林って、ほんとうに大切なんだね。」

かぎりある水を使い続けるために、わたしたちは、どんなことができるでしょうか。

## ●大切な水のために

そうまさんたちは、これまでの学習を生かし、健康<sup>けんこう</sup>で住みよいくらしと、大切な水のために自分たちにどんなことができるのか、話し合ってみました。



「節水<sup>せつすい</sup>をよびかけるポスターを見たことがあるわ。」



「地球の水の量<sup>りょう</sup>はかぎりがあるのだから、水はこれからも大切に使いたいね。」



「外国では、水道のない国もあると聞いたことがあるわ。」



「日本は、水が少ない国に、井戸<sup>いど</sup>をつくる手伝い<sup>つだ</sup>をしているそうだよ。」



「わたしたちは、今日からさっそく、節水に心がけてみるわ。」



① 水道のない国



① 作ったポスターをはる



「まだ、ぼくたちにもできることが、  
いっぱいありそうだね。」



「かぎりある水を、これからも大切使っ  
ていきたいわね。」

そうまさんたちは、学習を通して、水が  
必要ひつようなときに必要りような量だけ使えるように、  
さまざまなことが計画的てきに進められている  
ことがよく分かりました。

# 2

## ごみの しよりと りよう 利用

写真を見て気づいた  
ことを発表しましょう。

### ●たくさんのごみ

そうまさんたちは、<sup>しゃしん</sup>写真を見ながら、  
学級のみんなとごみについて話し合いま  
した。





「上の写真の横<sup>よこ</sup>には、かん板<sup>ばん</sup>のよ  
うなものがあるよ。」



「ごみも落<sup>お</sup>ちていなくて、きれい  
にしてあるね。」



「2まいの写真とも、同じ場所み  
たいだね。」



「下の写真では、たくさんのごみ  
が出してあるね。」



「何のごみが入っているか、中が  
見えるようになっているね。」



「ごみには、いろいろな種<sup>しゅるい</sup>類があ  
るんだね。」

## 学習ポイント

ごみを種<sup>しゅるい</sup>類  
ごとに分けて  
みよう。

門川町のご  
みの量につい  
て話し合っ  
てみよう。

ごみを分け  
る理由を考え  
てみよう。



① 門川町民一人が1年間にだすごみの量 (2019年)

家からは、どんなごみが出ているのでしょうか。

## ●ごみを分ける

そうまさんの<sup>す</sup>住む門川町では、いろいろな<sup>しゅるい</sup>種類に分けて、ごみを出しています

門川町のごみの集め方

もえるごみ	毎週月・木曜日	町全体を2地区に分けて集めている。
	毎週火・金曜日	
しげんごみ(プラスチック類)	毎週木曜日	町全体を2地区に分けて集めている。
	毎週金曜日	
しげんごみ(リサイクル品)	毎月第2水曜日	町全体を2地区に分けて集めている。
	毎月第4水曜日	
しげんごみ(ペットボトル)	毎月第3水曜日	町のすべての地区で集めている。
もえないごみ	毎月第1水曜日	町のすべての地区で集めている。

## ●家から出るごみについて調べる

そうまさんは、家から出る1週間分のごみの<sup>しゅるい</sup>種類と<sup>りょう</sup>量を調べて分けてみました。

もやせるごみ	しげんごみ					もえないごみ
	紙るい	びんるい	かんるい	プラスチックるい	ペットボトルるい	
紙くず Tシャツ ペットボトル	本 空き箱	ビール 味噌	アム スチール	卵 お菓子	ペットボトル	金づち(はき)
5300グラム	7000グラム					300グラム

① そうまさんの家の1週間分のごみの種類と量

## そうまさんたちの地区のごみの出し方

- (1) ごみの出し方
- もえるごみ
  - もえないごみ
  - しげん物（リサイクル品）
- } 分けて出す
- (2) 出す日
- もえるごみ……………毎週月曜日・木曜日
  - もえないごみ……………毎月第1水曜日
  - しげんごみ……………毎月第2水曜日
  - ※ プラスチック製容器包装<sup>せいよう き ほうそう</sup>……………毎週金曜日
  - ※ ペットボトル……………毎月第3水曜日
- (3) 出す時間
- どのごみも、午前8時30分まで
- (4) 気をつけること
- どう明のごみぶくろに入れて出す。
  - そ大ごみやきけんなごみは出さない。



「ごみの出し方にも、いろいろな決まりがあるんだね。」



「ごみは、どんなところでしょ<sup>リ</sup>りされているのかな。」

### がくしゅうもんだい 学習問題

わたしたちのくらしの中から出されるごみは、どのようにしょ<sup>リ</sup>りされたり、<sup>さい</sup>再利用されたりしているのでしょうか。



わたしたちが出したごみは、どのように集められているのでしょうか。

## ●ごみを集める

ごみ置き場には、<sup>まわ</sup>周りの家から出されたごみが山のように<sup>っ</sup>積まれています。しばらくすると、ごみしゅう集車が、ごみを集めにやってきました。仕事が終わるのを待って、ごみ集めのことをたずねました。

### しゅう集作業をする人の話

門川町ではもえるごみは一度町内の<sup>せいそう</sup>清掃工場へ運ばれてから日向市にある日向東白杵広域連合<sup>ひゅうが ひがしうす きこういきれんごうせいそう</sup>清掃センター（日向<sup>ひゅうが</sup>清掃<sup>せいそう</sup>センター）へと運ばれます。もえないごみとしげんごみは町内の清掃工場へ運びます。朝早くから、ごみステーションとの間を何回もおうふくするので、とてもいそがしいです。いちばん守ってほしいことは、もえるごみ、もえないごみ、しげんごみにきちんと分けて、決められた曜日と時間に出すということです。それから、ごみをしげん<sup>り</sup>として利用することは、<sup>ふ</sup>増え<sup>つづ</sup>続けるごみを減らすことにつながると思います。

## 学習ポイント

ごみ置き場  
を見学してみ  
よう。

ごみを集め  
る人の工夫や  
努力について  
考えよう。

分別して集  
めたごみのゆ  
くえを確認し  
てみよう。

## 〈そうまさんのメモ〉

- もえるごみ → 門川町<sup>せいそう</sup>清掃工場 → 日向<sup>せいそう</sup>清掃センター
- もえないごみ → 門川町清掃工場
- しげんごみ → 門川町清掃工場  
(種類<sup>しゅるい</sup>によっては、日向清掃センター)

※もえるごみ、もえないごみ、しげんごみに分けて出す。

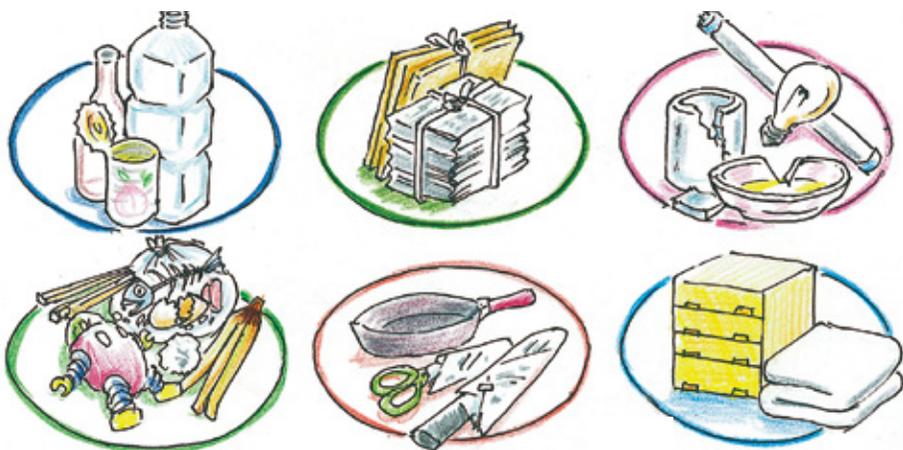
※決められた曜日と時間に出す。

はるとさんたちは、『ごみステーション(ごみ置き場)』のかん板を見ると、門川町<sup>ぜんたい</sup>全体ではどのようにごみを集めるのか、知りたくなりました。

そして、さっそく役場<sup>やくば</sup>に行って調べました。



① ごみステーションのかん板



## ◆はるとさんたちの調べる計画◆

見学する前に、調べたいことを整理していきましょう。



「ごみの出し方が書いてある町のチラシも参考さんこうにできるかもしれないね。」



「ジュースを飲んだ後のカンやペットボトル、そして新聞紙しんぶんしや段ボールだんはどうなっているのかな。」



「冷ぞう庫れいや家具かぐなどの大きなごみはどうなるのだろうか。」



学習の仕方  
アドバイス

### 【見学の仕方】

- 案内してくださる人のお話を真剣に聞く。
- 大切なことをメモに取る。
- 絵や写真も活用する。
- 分からないことは、質問する。



## ●もえるごみのしよ理

もえるごみは、どのよう  
にしよりされているの  
のでしょうか。

もえるごみを調べるため、ごみしよりのある日向清掃センターを見学することにしました。

### ことは

#### ◆公害

人の活動によって空  
気や土・水が汚れたり  
有害な物質が出されたり  
することで、人や動物、  
植物が生きること  
に悪い影響がでること。



「えんとつが高いね。けむりはあまり出ていないね。」



「もえるごみのしよ理をするし設と、もえないごみをしよ理するし設があるんだね。」

日向清掃センターに着いたみんなは、さっそく係の人から話を聞きました。

### 日向清掃センターの係の人の話



この清掃センターは平成3年にできました。前の工場の設備が古くなったことと、ごみを一度にたくさんしよ理できるようにするために大きくてりっぱな機械をつくりたかったこともあって、門川町と日向市が協力してつくったのです。もちろん、国や県の助けも受けました。今では、これらの市や町のほかに美郷町、諸塚村、椎葉村も入っています。気をつけたいことは、においやけむり、はい水などの公害を出さないようにしたことです。みなさんには、物を長く大切に使ったり、いらぬ物は買わないなどの工夫をして、家庭でのごみの量を減らすことをしてほしいですね。



「この清掃センターは，門川町だけでなく，ほかの町や村のもえるごみのしよ理もしているんだね。」



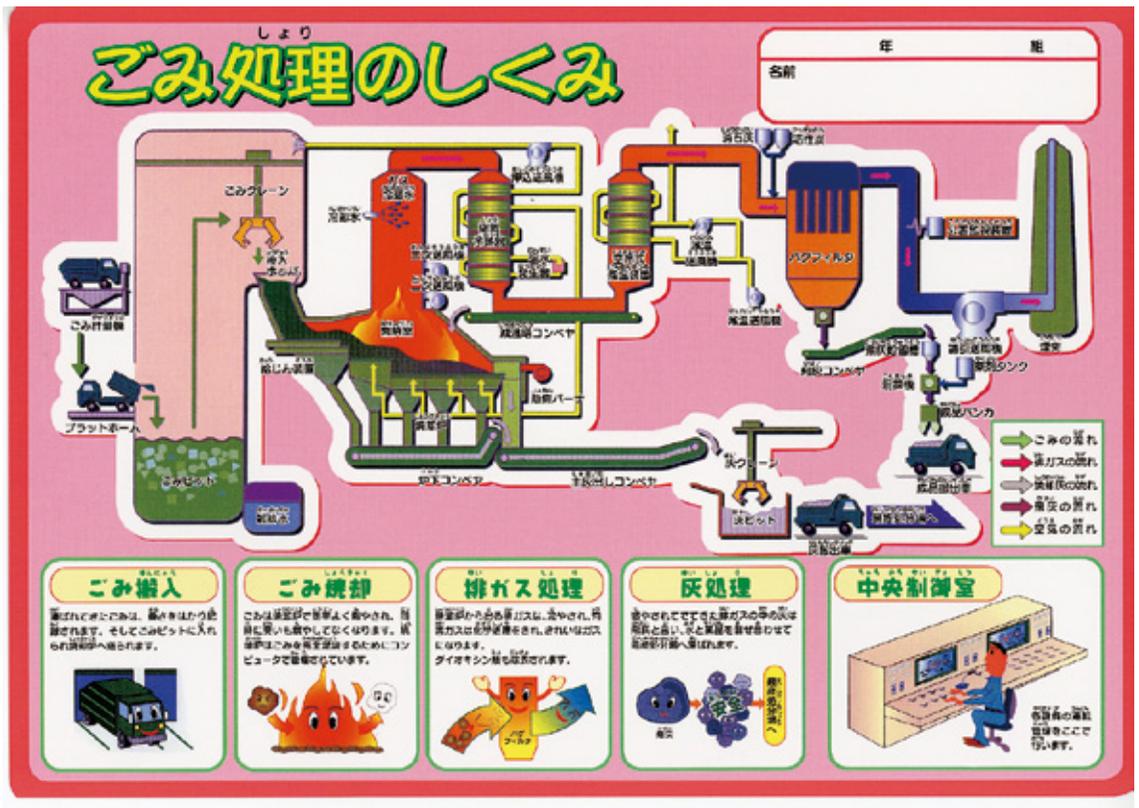
「ごみにおいては，工場の外ではしないね。」



「清掃センターは，<sup>こうがい</sup>公害を出さないように，いろいろな工夫をしているんだね。」



① [日向清掃センターを利用している市町村]





### ■ごみ計量機

集められたごみの重さをはかり、記録します。



### ■プラットホーム

集められたごみはプラットホームから入れられます。



### ■かねんせいそ大ごみ切断機

大きなごみは切断機で切り、小さくして入れます。



### ■中央制御室

ごみの量・もえる温度などをコンピュータ・テレビなどでかんしします。清掃センターのしんぞう部といえるところです。



### ■ごみピット&ごみクレーン

クレーンでごみをつかみ、しょうきやくろに入れます。



### ■しょうきやくろ (ストーカ)



### ■しょうきやくろの中

熱に強いレンガでできた大きなしょうきやくろの中でごみはやかれ、ごみを送るスピードや空気を送る量を調節してごみを完全にもやします。



#### ■ バグフィルタ

ごみをもやした時に出るけむりから、空気をよごす物をとりのぞきます。



#### ■ ゆうがいガスじよきよそうち

人間や自然環境かんせうにゆうがいなガスをとりのぞきます。



「はたらいっている人が少ないね。  
ほとんど機械きかいだね。」



「こんなにきれいで、りっぱなし  
設せつだとは思わなかったなあ。」



「いやなにおいやけむりを出さな  
いように工夫くふうされているんだ  
ね。」

みんなは、清掃せいそうセンターには工夫され  
たいろいろな機械きかいや設備せつびなどがあるんだ  
なと思いました。

## ●もえないごみの処理

もえないごみは、どのようにしよりにされているのでしょうか。

はるとさんたちは、次にもえないごみのしよ<sup>り</sup>理を調べるために、門川町<sup>せいそう</sup>清掃工場を見学しました。

### ことば

#### ◆家電リサイクル法

テレビや冷そう庫などの家電せい品を作った人・売った人・使った人が協力しあつて、クリーンな社会をつくるために、部品などをリサイクルして使つていこうというきまりです。



「工場の中は、どのようなしくみになっているのかな。」



「ごみの出し方にも新しいきまりができているんだよね。」

### 門川<sup>せいそう</sup>清掃工場の人のお話



清掃工場に運ばれたもえないごみのうち、かわら、ブロック、コンクリート類などは町外のうめ立て地にうめます。金ぞく類は、ふたたび<sup>り</sup>利用できるようにリサイクルセンターへ運びます。

冷ぞう庫やテレビ、エアコン、洗たく機などは、「家電リサイクル法<sup>ほう</sup>」というきまりができたので、平成14年から清掃工場では受け入れていません。

増え続けるごみを減らすためにも、分別<sup>べつ</sup>して、リサイクルできるように協力してください。



① 門川町せいそう工場



① 集められたもえないごみ



① <sup>かく</sup>家具などの大きなごみ

## 【話し合ってみよう】

<sup>ゆうりょうか</sup>有料化してごみを集める地域もあります。なぜ、有料化するのでしょうか。

※ 宮崎県内の市町村のなかには、市町村名の入った指定されたごみ袋でなければ、ごみをしゅう<sup>しゅう</sup>集してくれないところもあります。



しげんごみは、どの  
ようにしゅりされてい  
るのでしょうか。

## ●しげんごみのゆくえ

はるとさんたちは、門川町<sup>せいそう</sup>清掃工場を見学して、空きカンをたくさん見つけました。さっそく、お話を聞くことにしました。

### 門川<sup>せいそう</sup>清掃工場のお話



この清掃工場では、<sup>ふ</sup>増え続ける<sup>つづ</sup>ごみを減らすために、カン、びん、紙を回しゅうしています。種類ごとにまざりものがないようにしっかりと分別しています。分別した後は、それぞれ業者さん<sup>ねが</sup>にお願いしてリサイクルされます。

今までごみとして出されていた空きカンや空きびんも、分別すれば、新しい物に生まれ変わります。分別は手間のかかる作業ですが、かんきょうを守るためには大切なことです。

## ◎ごみがしげんに生まれ変わる<sup>か</sup>

はるとさんたちは、しげんごみについて調べました。<sup>しら</sup>



「ペットボトルは、服やバッグなどに再利用<sup>さいりょう</sup>されているんだね。」



「あきカン<sup>あきかん</sup>は、アルミやスチールごとに再利用<sup>さいりょう</sup>されていくんだ。」



「あきビン<sup>あきびん</sup>は、こまかくくだかれて色ごとに原料<sup>げんりょう</sup>としてふたたびビンに生まれ変わ<sup>か</sup>ります。」



「テレビやエアコンなどの家電<sup>かでん</sup>せいひんは、リサイクルされるきまり（家電リサイクル法）があるんだよ。」



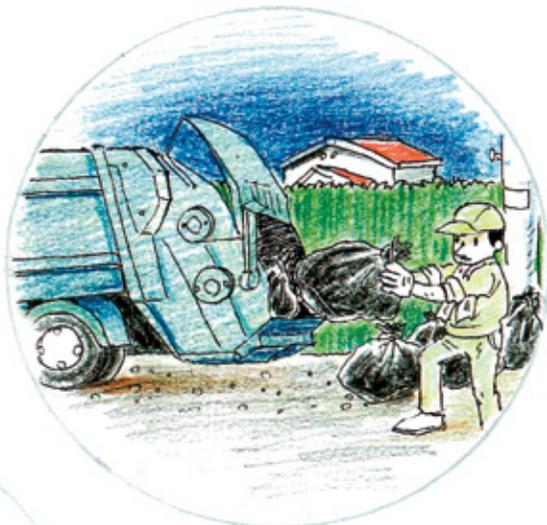
むかしのごみのしよ  
り理は、どのように行わ  
おこな  
れてきたのでしょうか。

## ●ごみのしよ<sup>り</sup>理<sup>うつ</sup>の移<sup>か</sup>り<sup>わり</sup>

はるとさんたちは、むかしのごみのしよ理のようすについて調べてみました。



60 年前



30 年前



いま

いまと昔では、生活の様子が変わってきたので、それに合わせて、ごみのしよ理の仕方も変わっていきました。

### 門川町役場環境水道課の人の話

昔は、ごみが少なかったので、ごみのしよ理は自分の家ですることができました。しかし、えい生面や公害問題などにより、自分の家でしよ理することができなくなりました。

40年くらい前に、門川町には、今の清掃工場ができていたので、もえるごみも門川町の清掃工場でしよ理していました。今は生活も便利になって、使いすての物が多くなりましたがその分、ごみも増えてきました。これからは、エコバッグを使うなど、一人一人がごみを増やさないという気持ちをもつことが必要だと思います。門川町でも、ペットボトルなどを回しゅうして、リサイクルを進めていこうとしています。



「ごみの分別が行われるようになったのは、最近のことなんだね。」



「きれいな社会をつくり、大切なしげんをむだにしないためにもごみを分別していくことが必要なんだね。」

### 【話し合ってみよう】

ごみをもっと減らし、これからもくらしやすい社会を続けていくためには、わたしたちには何ができるでしょうか。

かんきょう  
環境を守るために  
は、わたしたちはどの  
ようなことができるで  
しょうか。

## ◎ごみを減らす取り組み

はるとさんたちは、これまで学んだことを生かして、これからの社会とごみについて話し合いました。



「ぼくは、子ども会で空きビンを集めているよ。」



「わたしは、地区の人たちと地いき域のごみひろいをしているよ。」



「スーパーでは、白色トレイなどの回しゅう箱かいがおいてあったよ。」



「近所きんじよの食堂しょくどうでは、ごみをきちんと分別ぶんべつしているよ。」



① しげんゴミかいしゅうばこの回収箱



② ゴミを分別ぶんべつしている場所

そして、学級きゅうのみんなで一人一人ができることを考え、まとめることにしました。



「エコバッグを持って買い物に行って、レジ袋ぶくろをもらわないようにしているよ。」



「買い物では、必要な物しか買わないようにしていく。」



「食事は残のこさずきれいに食べるようにします。」

## ことは

### ◆モットイナイ

かんきょうぶん や環境分野で初めて『ノーベル平和賞』を受賞（じゅしょう）したケニア人の女性のワンガリ・マータイさん。

マータイさんが、2005年に日本に来た時に、日本人がむだづかいを止めてものを大切にすることが、かけがえのない地球を大切にしていくことにつながると「モットイナイ」という言葉を使った国際環境こくさいかんきょうを守る活動を行っています。

## ことは

### ◆4R

ごみを減らすために4つの頭文字「R」をとってあらわしたもの。

- Refuse（リフユーズ）  
：不要なものは買わない
- Reduce（リデュース）  
：ごみをへらす
- Reuse（リユース）  
：再利用する
- Recycle（リサイクル）  
：再生利用する

## 【話し合ってみよう】

みなさんの学校でも、環境かんきょうを守るための活動を考えてみましょう。

学習したことをポスターや新聞にまとめよう。

### ●学習のまとめ



「ぼくは、ごみについてまとめてみたよ。」

**質問コーナー**  
しげんごみにはどんなものがあるでしょう?  
へん像像記  
ほかのゴミは、よくわかったよ。しげんごみは、よくわかってあげよう。

**ごみって何?**  
ごみは、いろいろなものがあるよ。紙、プラスチック、ガラス、金属、布、木、食品、衣類、家電、その他、いろいろあるよ。ごみを減らすためには、リサイクルが大切だよ。

**門川町のゴミのゆくえは!?**  
門川町のゴミは、日向清掃センターへ、では、ゴミは日向リサイクルセンターへ、しげんごみも業者さんから再生工場へ、運ばれるんだ。という、しげんごみに分けと運ばれるんだ。という、

**リサイクルして**  
紙 → 紙  
プラスチック → プラスチック  
ガラス → ガラス  
金属 → 金属  
布 → 布  
木 → 木  
食品 → 食品  
衣類 → 衣類  
家電 → 家電  
その他 → その他

**ごみ・ゴミ新聞**  
NO. 1  
〈発行日〉平成23年4月1日  
〈発行所〉門川たろう



「わたしは、ごみを減らすためのポスターを作ったわ。」

**リサイクルして**

ごみをへらそう!

## ●ひろげてみよう



## ●<sup>かん</sup>関係機関の住所

日向東白杵広域連合清掃センター	〒883-0034	日向市大字富高 2192
門川町役場	〒889-0696	門川町平城東 1-1
門川町清掃工場	〒889-0611	門川町門川尾末 7456-4

## ●<sup>さん</sup>学習の参考になるホームページアドレス

- ・環境省【こどものページ】  
<http://www.env.go.jp/kids/>
- ・(社)プラスチック処理促進協会  
<http://www.pwmi.or.jp>
- ・日本製紙連合会  
<http://www.jpa.gr.jp/>

# 6

## 郷土を開く



にちれんしょうにんぞう  
① 日蓮聖人像

### ● 地域の歴史にふれよう

門川町に住むゆなさんたちは、3年生で学習した文化財や祭りのほかに、地域のれきしに関係するものを、みんなで出しました。

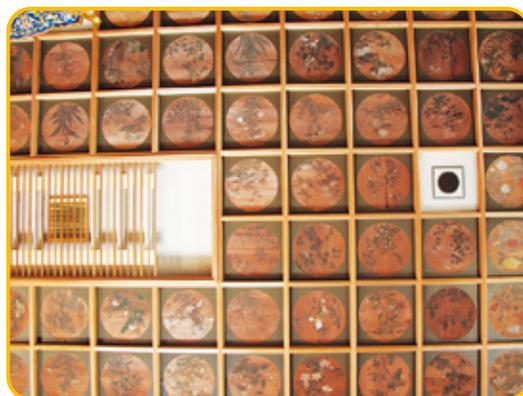


「五十鈴川に行ったとき、川をせき止めるものを見たことがあるよ。」



「わたしも見たことがあるよ。すべり台のような形をしていたね。それと用水路もその近くで見たことがあるわ。」





📍 勝蓮寺の天井画



📍 小園いせき



「勝蓮寺しょうれんじというお寺には、九州さいこ最古にちれんしょうにんぞうの日蓮聖人像があるらしいね。」



「そのお寺の天井には絵が描かかれた板があります。これは岡部南圃おかべなんぼという人やその弟子でしが描いたものみたいよ。」

わたしたちは、地域の歴史について、みんなでもっとくわしく調べることにしました。



↑ こその小園いぜき

# 1

## 用水路を作る



「わあっ、とても広くて大きいね。水もどンドン流れているよ。」



「この川は、五十鈴川いすずっていうのよ。川はずっとつづ続いていて、周りまわには田んぼも広がっているわ。」



「このいぜきは、いつごろ、どんな人たちが作ったんだろう。調べてしらてみたいな。」

### ことば

#### ◆いぜき

川の水をせき止めて、水路すいろを通して田畑に水を引ひき入れたり水の量らうりやうを調節ていせつするためのしせつ

はるとさんたちはふしぎに思い、こその小園にあるいぜきをたずね、調べてみることにしました。



① 記念ひ

この記念ひは、いぜきのそば  
に建てられています。



「あれっ、この記念ひの  
下に何か書いてあるよ。」

それは、およそ 250 年ほど前に、黒木甚六を中心に、  
小園いぜきと用水路が作られたことが書かれた記念ひであ  
ることが分かりました。



① 記念ひの位置

がくしゅうもんだい  
**学習問題**

黒木甚六たちは、どんなことを願ひ、どのようにして  
いぜきや用水路をつくったのでしょうか。



① 門川町立中央公民館

くろぎ じんろく  
黒木甚六は、どんな  
気持ちから用水路をつ  
くろうとしたのでしょ  
うか。

## ことは

### ◆日照り

長い間、雨がふらず  
に、水がかれること。

## ことは

### ◆年ぐ

農民がとの様におさ  
めるお米などのこと。

## ●人びとの願い

はるとさんたちは、こその小園いぜきと用水  
路のなかったころ、このちいき地域の人びとは  
どんな生活をしていたのか、どんな<sup>ねが</sup>願  
いをもっていたのか、調べることにしまし  
た。そこで、中央公民館をたずねて話を  
聞きました。

### 250年前のくらし

- ・台風や日照りの害で、思うようにお米がとれないこ  
ともあった。
- ・との様への年ぐは決まっていたので、大雨や日照り  
でお米が少ない年は、食べるのにもこまることがあ  
った。



## 中央公民館の人の話

今から 250 年ほど前、この五十鈴川ぞいの地域は五つの村に分かれていて、延岡はんのとの様がおさめていました。それぞれの村には庄屋という村のまとめ役がいて、その全部をまとめていたのが大庄屋黒木甚六でした。人びとの代表となって、との様にお願いをしたり、村の争いごとをかい決したり、また、との様におさめるお米などを集めたりする大切な仕事をまかされていました。

はるとさんたちは、話を聞いて、昔の人びとの様子や願いをみんなで話し合うことにしました。



「台風や日照りの害で、お米を食べるのにもこまったことがあると聞いてびっくりしたわ。」



「昔はお米をおさめていたから、お米がとれないときは大変だったと思うよ。」



「生活を豊かにするために、畑や水田を広くすることは人びとの願いだっただのね。」



「いぜきや用水路はどんなふうにして作られたのかな。」

村人の願いをふき出しに書いてみよう。



できごと年表	
250年前	・甚六たちがいぜきを開いたころ
200年前	
150年前	
100年前	・門川小学校ができたころ
50年前	・おじいさんが生まれたころ
今	・ひろしさんが生まれたころ

くろぎ じんろく  
黒木甚六や人びとは、  
どんな苦<sup>くろ</sup>勞<sup>う</sup>や努力<sup>ど</sup>を<sup>り</sup>を<sup>よ</sup>く  
して、いぜきをつくった  
のでしょうか。



① 工事の様子

## ●いぜきや用水路を作る

はるとさんたちは、いぜきがどんなふうにして作られたのか知りたいと思いました。そこで、黒木甚六のことにくわしい黒木さんを教室にまねいて、お話をうかがうことにしました。



### 黒木さんの話

いぜきづくりには、いろいろな苦<sup>くろ</sup>勞<sup>う</sup>がありました。

まず、たくさんのお金<sup>ひつよう</sup>が必要です。甚六は自分の土地を手放して、どうにかお金をつごうしました。しかし、それでも足りなくて日向のお寺からお金<sup>か</sup>を借りたこともありました。

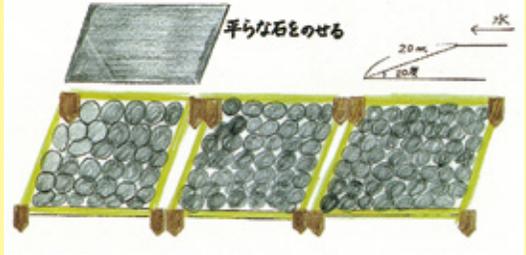
また、工事は、川の水の量<sup>りょう</sup>の少ない冬場を待<sup>ま</sup>って行われるので、冷<sup>つめ</sup>たい水の中の作業<sup>へん</sup>は大変でした。

しかも、いぜきを作る小園<sup>こぞの</sup>の土地はすな地<sup>ち</sup>で、工事は思うようにはかどりません。甚六は、自ら進<sup>し</sup>んでみんなの指<sup>し</sup>きをとり、はげまして工事を進めました。

## 〈はるとさんのメモ〉

### 〈いぜきつくり〉

- ・ 松<sup>まつ</sup>ぐいを打ち込み、その中に石やねん土を入れるために木のえだや葉をあみつける「しばぜき」とよばれる作り方
- ・ 大きくて平らな石をのせ、水<sup>なが</sup>が流れる工夫<sup>くふう</sup>
- ・ 上から下まで20度ぐらいの角度をつけるという工夫



「今のよう<sup>べんり</sup>に便利<sup>きかい</sup>な機械はなく、ほとんど人の手で作っていたんだね。」



「大きな石や土を運ぶときは、重かったらうな。」



「水<sup>なが</sup>が流れるように、いろいろな工夫がしてあったんだね。」

黒木<sup>じんろく</sup>甚六<sup>ながともくら</sup>や長友<sup>えもん</sup>倉右衛門、村の人びとの協力<sup>きょうりょく</sup>により、半年かかってようやくいぜきはでき上がりました。

はるとさんたちは昔の道具を見たり、さわったりしながら、昔の人びとの気持ちに近づいたような気持ちになりました。



① 工事に使った道具



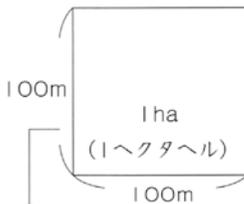
① 用水路

## ●いぜきと用水路の<sup>かいほつ</sup>開発

いぜきや用水路ができて、人びとのくらしはどのように変わってきたのでしょうか。

でき上がった用水路は<sup>いき</sup>地域の人びとのくらしを、どのように<sup>か</sup>変えたのでしょうか。

<sup>こそ</sup>小園いぜきからは用水路が引かれ、<sup>すいでんやく</sup>水田約 120 <sup>ちようぶ</sup>町歩（120ヘクタール）に水を送りました。



町歩は、昔の言い方です。



「水が<sup>ゆた</sup>豊かになって、米もたくさんとれるようになったと思うよ。くらしも変わっただろうね。」



「<sup>で</sup>日照りの害でも、<sup>がい</sup>こまることは少なくなったんじゃないかな。」



「広い水田に水が行きわたるようになって、人びとはとても<sup>よろこ</sup>喜んだでしょうね。」



## おじいさんの話

人びとは、今も毎年2回、春と秋に「いぜき祭り」を行い、石ひすいじんのそばの水神様においのりをしています。

また、今でも用水路のそうじおこなを行って、水路を大事にしているんですよ。



① 記念ひのそばにある水神様



「用水路は250年ほどたった今も、みんなから大事にされているのね。」



「今でも、みんなが力を合わせて用水路のそうじをしていると聞いて、びっくりしたよ。」



「手づくりのいぜきは、今までどうやって守られてきたんだろうね。」

はるとさんたちは、おじいさんから見せてもらった用水路の図を見て、今でも用水路が長くのびて、田や畑に水を送りつづ続けていることがわかりました。



※ は受益地

① 工事に使った道具

いぜきと用水路は、  
どのように守られてき  
たのでしょうか。

## ●いぜきや用水路を守る



### 先生の話

苦労<sup>くろう</sup>して作りあげたいぜきで  
したが、毎年大水が出るたびに、この手づ  
くりのいぜきはこわれるところがでまし  
た。そのため、しゅう理<sup>り</sup>も毎年のようにや  
っていかなければならなかったそうです。

先生に話を聞いたはるとさんたちは、  
いぜきを守った昔の人びとの話を集めて  
みました。

はるとさんは、役場の人に聞いたこと  
をまとめました。

## ひろしさんのノート

- ・ 代々の庄屋<sup>だいだい しょうや</sup>さん（のちには、区長さん）のかんとくのもと、  
ほ強の工事が行われた。
- ・ 昭和 25 年に「水利<sup>すいり</sup>組合<sup>あい</sup>」というものができ、今はそれが「土  
地改良<sup>ちがいりょう</sup>区」と名前<sup>か</sup>が変わり、その人たちが水を調節<sup>せつ</sup>したりして、  
お世話<sup>せわ</sup>をしてきた。



- ・ 昭和 25～27 年の工事によっ  
て、今のコンクリートのアーチ  
式いぜきが完成（かんせい）した。  
めずらしいものだった。

はるとさんはおばあさんに、昭和 25 年の工事の<sup>ようす</sup>様子を聞きました。



## おばあさんの話

今から 70 年ほど前、小園いぜ<sup>り</sup>きのしゅう理は行われ、わたしも<sup>さんか</sup>工事に参加しました。

その当時は、<sup>きかい</sup>機械といえばコンクリートをまぜるミキサーが一つだけで、あとはすべて手作業でした。あせだくになって一日<sup>はたら</sup>働いたものです。

そのころの<sup>いすず</sup>五十鈴川や用水路は、今よりももっときれいで、川えびやしじみもたくさんいました。また、用水路の水で<sup>しょつき</sup>食器や<sup>さい</sup>野菜をあらったりしながら近所の人たちとおしゃべりをするのも楽しい時間でした。



昭和 27 年  
アーチ式いぜき完成  
記念<sup>ねん</sup>ひ



用水路<sup>りょう</sup>を利用する時に使った階<sup>か</sup>だん



「いぜきや用水路は、<sup>はたけ</sup>田や畑にはもちろんのこと生活にも<sup>か</sup>欠かせないものだったんだね。」



「昔の人びとの<sup>ねが</sup>願いがこめられてつくられたものが、今もいろいろな<sup>のこ</sup>ところに残っているのね。」



くろぎじんろく  
黒木甚六が中心とな  
ってつくったいぜきと  
用水路や門川町の様子  
をながめ、ふるさとの  
歴史について考えよう

### ●まちなみをながめる

ひまりさんたちは、門川町全体の様子  
が分かるような写真を見ながら、ふるさ  
との歴史れきしと重ねてかさみました。



「わあ、海が広がっているね。きれいだね。」



「道路やスーパーマーケットや鉄道も見えるね。空から見るといろいろなものが見えるよ。」



「わたしたちの学校もあんなに小さく見えるね。」



「広がる水田や用水路は、黒木くろぎ甚六じんろくや地域ちいきの人々がつくったものだね。人はよりよいくらしを求め、工夫くふうしてきたんだね。」

ひまりさんたちは、黒木甚六くろぎじんろくと用水路づくりの学習を終えて、みんなで紙しばいをすることにしました。

町にあるものを、じっくりと見てみよう。みんなで、地いきのこに残る歴史をさがしてみよう。

## 学習のまとめ

場面づくりを考えて、紙しばいをしよう。

☆伝えたい内容<sup>ないよう</sup>について話し合ってみよう。

場面づくりはう  
まくできたか？

説明文が分かり  
やすくなっている  
か？

だれに見てほし  
いか？

<sup>くろぎ じんろく</sup>  
黒木甚六がいぜ  
きと用水路<sup>かいはつ</sup>を開発  
したのは、江戸時  
代のことです。台  
風や日照り<sup>で</sup>で困<sup>こま</sup>  
っている地域の人々  
を救<sup>すく</sup>うことを考え  
ました。



人びとの願い、  
いぜきと用水路の  
工事、完成<sup>かんせい</sup>したあ  
との暮らしなどに  
分けて、場面をつ  
くるといいね。

地いき<sup>きょうりよく</sup>の協力がな  
いと、いぜきや用  
水路はでき上がり  
ませんでした。ま  
た、今でも協力し  
て、いぜきや用水  
路を守っています。



<sup>じんろく しゅやく</sup>  
甚六が主役にな  
ると思うけど、村  
人たちや、どの様  
など、それぞれの  
立場を考えて、せ  
りふを作ろうと思  
います。

☆紙しばいを作ろう。

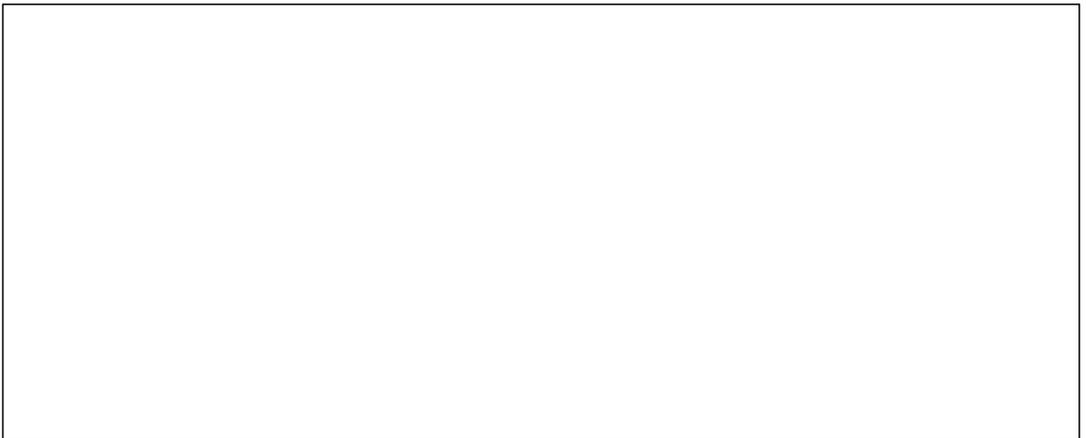
それぞれの場面の説明文<sup>せつめい</sup>を考えて、タイトルをつけて書いてみましょう。

場面「いぜきや用水路<sup>ろ</sup>の工事」

1. いぜきや用水路のくふう<sup>くろう</sup>や苦勞



2. エ事をした人びとの気持ち



きょうど  
郷土のあゆみ (門川町のおもな年表) ねんびょう

年	こ と が ら	
明治時代	1753 小園井 <small>こぞのい</small> ぜきができた。	
	1830ごろ 中村用水 <small>なかむら</small> ができた。	
	1868 尾末 <small>おずよ</small> ・川内 <small>かわうち</small> ・加草 <small>かくさ</small> ・庵川 <small>いんがわ</small> をあわせて門川組とっていた。	
	(明治元) 1874 門川小学校のもとになる学校が、土橋 <small>とばし</small> の法泉寺 <small>ほうせんじ</small> で、始まった。	
	(明治7) 1875 西門川小学校のもとになる学校が、上井野 <small>うわいの</small> の勝蓮寺 <small>しょうれんじ</small> で、始まった。	
	(明治8) 1879 加草と庵川がいっしょになって加草村、尾末と川内がいっしょになって門川尾末村 <small>おずよ</small> ができた。	
	(明治12) 1883 宮崎県 <small>みやざき</small> ができた。	
	(明治16) 1884 加草村と門川尾末村がいっしょになって、門川尾末村 <small>かき</small> になった。	
	(明治17) 1888 門川小学校 <small>かき</small> ができた。	
	(明治21) 1889 門川村 <small>かき</small> になり、村役場 <small>むらやくば</small> ができた。	
	(明治22) 1890 川内小学校 <small>かわうち</small> ができた。(昭和35年に西門川小学校となる)	
	(明治23) 1896 川内小学校松瀬 <small>まつぜ</small> 分校 <small>ぶんこう</small> ができた。(のちの西門川小学校松瀬分校)	
	(明治29) 1901 門川ゆうびん局 <small>ゆうびんきょく</small> ができた。	
	(明治34) 1907 草川 <small>くさがわ</small> 小学校ができた。	
	(明治40) 1911 門川に電とうがついた。	
	(明治44)	
	大正時代	1920 (大正9) バス <small>たかなべ</small> が通るようになった。(高鍋 <small>たかなべ</small> -延岡 <small>のべおか</small> )
		1922 (大正11) 延岡 <small>のべおか</small> に旭化成工場 <small>あさひかせい</small> ができた。
		1924 (大正13) 門川 <small>かき</small> 駅 <small>えき</small> ・日豊本線 <small>にっぽん</small> ができて、汽車が通るようになった。
		門川 <small>かき</small> -宇納間 <small>うなま</small> の間を西田バスが通り始めた。
1933 (昭和8)	西門川ゆうびん局 <small>ゆうびんきょく</small> ができた。	

年		こ と が ら
昭 和 時 代	1935 (昭和10)	門川町になった。(このころ、町の人口はおよそ11,700人)
	1947 (昭和22)	草川ゆうびん局ができた。 門川中学校ができた。門川中学校川内分校(のちの西門川中学校)ができた。
	1948 (昭和23)	門川農業協同組合・西門川農業協同組合ができた。
	1951 (昭和26)	10年の計画で、門川湾をよくなる工事が始まった。
	1952 (昭和27)	小園井せきが、コンクリートのアーチ式いせきにつくりなおされた。
	1955 (昭和30)	門川中学校川内分校が西門川中学校となる。 町の簡易水道ができた。
	1958 (昭和33)	町章(町をあらわす記号)が決められた。 海岸通りの道ができた。
	1960 (昭和35)	草川小学校が現在地に移転した。
	1962 (昭和37)	国道10号ができた。(道はば10メートル)
	1964 (昭和39)	門川農業高校ができた。
	1964 (昭和39)	日向・延岡地区(2市2町4村)が新産業都市になった。
	1966 (昭和41)	中央公民館ができた。
	1968 (昭和43)	役場が鉄筋づくりの新しい建物になった。 町の旗がきめられた。
	1970 (昭和45)	町の上水道ができた。
	1971 (昭和46)	草川小学校に鉄筋校舎ができた。
	1972 (昭和47)	町の老人福祉館ができた。 西門川小学校が鉄筋校舎になった。
	1973 (昭和48)	防災ダムができた。(中村) 西門川児童館ができた。
	1974 (昭和49)	門川小学校体育館ができた。 草川小学校体育館ができた。 コミュニティセンターができた。

年		こ と が ら	
昭和時代	1975 (昭和50)	西門川小・中学校体育館ができた。 草川小学校に簡易プールができた。 門川小学校北校舎が鉄筋校舎になった。	
	1976 (昭和51)	武道館ができた。	
	1977 (昭和52)	門川小学校に、鉄筋コンクリート造りのプールができた。	
	1978 (昭和53)	松瀬橋が永久橋にかわった。 清掃工場ができた。 宮ヶ原教育集会所ができた。	
	1979 (昭和54)	門川町衛生センターができた。	
	1984 (昭和59)	五十鈴小学校ができた。	
	1986 (昭和61)	西門川小学校にプールができた。	
	1987 (昭和62)	門川町勤労者体育センターができた。	
	1988 (昭和63)	草川小学校南校舎が鉄筋校舎になった。	
	平成時代	1989 (平成元)	西門川小学校図書室が新しくなった。運動場がグリーンサンドになった。
		1990 (平成2)	門川町文化会館、門川町勤労者総合福祉センターができた。
		1993 (平成5)	総合福祉センターができた。
		1996 (平成8)	門川海浜総合公園ができた。
1997 (平成9)		門川小学校が新しい校舎になった。	
1998 (平成10)		かどかわ温泉心の杜ができた。	
1999 (平成11)		西門川小学校松瀬分校が休校になった。	
2000 (平成12)		西門川地区活性化センターができた。	
2001 (平成13)		門川小学校創立100周年記念式典を行った。	
2002 (平成14)		門川町立図書館ができた。	

年		こ と が ら
平成時代	2006 (平成18)	西門川小学校松瀬分校が廃校になった。
	2007 (平成19)	草川小学校創立 100 周年記念式典を行った。
	2010 (平成22)	子育て応援サイト門川っ子育てステーションを開始した。
	2012 (平成24)	門川町庁舎南別館が開かれた。
	2013 (平成25)	門川小学校と草川小学校に屋上避難場所ができた。
	2015 (平成27)	門川町制施行80周年記念式典が開かれた。
	令和時代	2020 (令和2)
2021 (令和3)		門川町役場が新しく建てかわる。

# わたしたちのまち門川町

